

(第六類 第一類)

第六十四回 帝國議會 衆議院 造幣局工場及其ノ附屬設備ノ新營費ニ關スル法律案外二件委員會會議錄(記)第十六回

會 議	昭和八年三月八日(水曜日)午後一時四十分 開議	之丞君、永田善三郎君、手代木隆吉君、中島彌團次君、勝正憲君及小川郷太郎君ヲ議出席委員左ノ如シ
委員長 金光 唐夫君	同月七日理事松谷與二郎君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ野中徹也君理事ニ當選セリ	之丞君、永田善三郎君、手代木隆吉君、中島彌團次君、勝正憲君及小川郷太郎君ヲ議出席委員左ノ如シ
理事豊田 收君 理事堀川 美哉君	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ	同月七日理事松谷與二郎君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ野中徹也君理事ニ當選セリ
理事鷺野米太郎君 理事永田善三郎君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
理事野中 徹也君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
木暮武太夫君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
壽原英太郎君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
森田 福市君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
玉置吉之丞君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
中島彌團次君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
手代木隆吉君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
大藏省主稅局長 中島 鐵平君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
農林省農務局長 長瀬 貞一君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
農林省山林局長 木島 駒藏君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
商工省貿易局長 寺尾 進君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
朝鮮總督府技師 伊藤重次郎君	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ
ニ鑑ミマシタ結果、ソレドク其稅率ノ改正	同月七日關稅定率法中改正法律案(政府提出)ノ付託ニナリマシタ政府提出ノ關稅定率法中改正法律案並ニ政府提出ノ昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)	同月八日理事池田敬八君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ永田善三郎君理事ニ當選セリ

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

地租ノ免除ニ關スル法律案(安達謙藏君外一名提出)
名提出
關稅定率法中改正法律案(安達謙藏君外一名提出)
昭和七年法律第四號中改正法律案(政府提出)
從量稅率ニ關スル件(政府提出)

○中島政府委員 關稅定率法中改正法律案	ヲ行フ必要ヲ認メタノデアリマス、是カラ各品目毎ニ付キマシテ改正ノ理由ニ關シマシテ私カラ一應御説明申上ガマスルガ、便宜上現行ノ輸入稅表ノ番號ノ順ニ御説明ヲ申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス
農林省主稅局長 中島 鐵平君	先ヅ麻黃、生酒石、及法案ノ最後ニ掲ゲテ居リマス骨灰ノ關稅改正ニ付キマシテ御説明ヲ申上ゲマス、麻黃、生酒石及骨灰此三ツノ物品ハ、從來何レモ輸入稅表ノ番號ニ於テ申述ベマシタカラ略シマシテ、個々ノ品目ニ付テ主稅局長ヨリ御説明申上ゲタラ宜カラウト思ヒマス
農林省山林局長 木島 駒藏君	ノ品目ニ付テ主稅局長ヨリ御説明申上ゲタラ宜カラウト思ヒマス
商工省貿易局長 寺尾 進君	第二百二十九號ノ「別號ニ掲ケサル藥材、化學藥及製藥」斯ウ云フ項目ノ中ニ包含セラレテ居リマシテ、ソレドク從價二割ノ關稅率ヲ適用サレテ居ッタノデアリマスルガ、是カラ御説明申上ゲマスルヤウニ、是等ノ物品ハ此際何レモ之ヲ輸入稅表ノ中ニ掲ゲマシテ、全部之ヲ無稅品ニ改メマスルコトダガ、適當デアルト考ヘタノデアリマス、麻黃ハ麻黃ト稱シマスル植物ノ莖ヲ乾燥致シマシタモノデゴザイマシテ、主トシテ滿洲及中華民國ノ各地ニ產シマスルガ、我國ニハ其生產ガアリマセヌノミナラズ、是ガ代
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ	府ハ是等物品ノ生產輸入竝ニ需給狀況ナド
朝鮮總督府技師 伊藤重次郎君	率ノ改正ニ關スルモノデゴザイマシテ、政
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ	府ハ是等物品ノ生產輸入竝ニ需給狀況ナド
ニ鑑ミマシタ結果、ソレドク其稅率ノ改正	及中華民國ノ各地ニ產シマスルガ、我國ニハ其生產ガアリマセヌノミナラズ、是ガ代

テ、競争上相當ノ壓迫ヲ蒙サテ居ル次第デアリマスルカラシテ、北鮮地方ニ於キマスル其生産ヲ保護助長致シマスル爲ニハ、現在無税デアリマスル米松中ノ一部分ノ木材ノ輸入ヲ抑制スルノ必要ガアルノデアリマス、隨ヒマシテ此際是等「ドクラスマニア」等ノ長丸太ニ對シマスル無税ノ範圍ヲ、其長サノ點ニ於キマシテ多少縮少致スコト、致シ、「長サ十八米ヲ超エ、末口ノ直徑三十糀ヲ超エザルモノ」ハ之ヲ從來ノ通り無稅ニ据置キマスルト共ニ、大體北鮮產ノ落葉松材ヲ以テ供給セラレ得ルモノト認メラレマスルモノ、即チ「長サ十米ヲ超エ十八米ヲ超エザルモノ」ハ之ヲ新タニ有稅品ト致スコトニ改メマシテ、其稅率ハ此用途ナドヲ考慮致シマシテ、比較的稅率ノ低イ每立方米二圓ト致シタ次第デアリマス、次ニ六百十二號ノ一ノ癸「其ノ他」、即チ南洋材等ノ潤葉樹材ニ關シマシテ御説明ヲ申上ゲマス、此ノ南洋材ニ對シマシテハ昨年ノ六十二議會ニ於キマシテ、衆議院ニ於キマシテ南洋材ニ對スル課稅ハ次期議會ニ於テ必ズ提案スベシト云フ附帶決議ヲ付セラレタ關係モアリマスルシ、政府ニ於キマシテハ其後慎重審議ヲ重ねマシタ結果本案ヲ提出致シタ次第ゴザイマス、本邦ニ

於キマスル潤葉樹材ノ輸入ハ、昭和七年ニテ約二百六十萬圓デアリマス、其内所謂南洋材ト稱セラレマスモノ、輸入額ハ、數量等ノ長丸太ニ對シマスル無税ノ範圍ヲ、其長サノ點ニ於キマシテ多少縮少致スコト、致シ、「長サ十八米ヲ超エ、末口ノ直徑三十糀ヲ超エザルモノ」ハ之ヲ從來ノ通り無稅ニ据置キマスルト共ニ、大體北鮮產ノ落葉松材ヲ以テ供給セラレ得ルモノト認メラレマスルモノ、即チ「長サ十米ヲ超エ十八米ヲ超エザルモノ」ハ之ヲ新タニ有稅品ト致スコトニ改メマシテ、其稅率ハ此用途ナドヲ考慮致シマシテ、比較的稅率ノ低イ每立方米二圓ト致シタ次第デゴザイマスガ、其關稅率ノ按排ニ付キマシテハ、一方南洋ニ於キマスル所ノ本邦人ノ企業ニ及ボシマス諸種ノ影響ヲ考慮致シマシテ、餘り高イ稅率ヲ盛ル譯ニハ行カナイノデアリマス、是等ノ點ヲ十分ニ考慮致シマシテ、本品ノ資材ニ對シマシテハ大體從價一割程度ノ從量稅デアリマス、每立方米一圓ト云フコトニ致シマシテ、其製材ニ對シマシテハ木材ノ現行關稅率ニ於キマスル資材ト製材トノ間差ガ、大體六分程度デアリマス點ニ鑑ミマシテ、之ヲ從價一割六分ノ從量稅デアリマス每立方米五圓五十錢トスルノヲ適當ト考ヘマシタ次第デアリマス、尙ホ一言マシテハ其後慎重審議ヲ重ねマシタ結果本案ヲ提出致シタ次第ゴザイマス、本邦ニ

於キマシテ約四十七萬石、價額ニ致シマシテ約二百三十萬圓ニ達シテ居ルノデアリマシテ、依然トシテ内地市場ニ於テ其對抗材デアリマス本邦產ノ潤葉樹材ヲ壓迫致シテ居ルヤウニ認メラレルノデアリマス、岐レ目ハ此際針葉樹材ノ場合ト同様ニ、之ヲ厚サ二百耗ヲ以テ區分ト致スコトガ適當ナルヤウニ認ムルニ至ッタ次第ゴザイマスガ、其關稅率ノ按排ニ付キマシテハ、一方南洋ニ於キマスル所ノ本邦人ノ企業ニ及ボシマス諸種ノ影響ヲ考慮致シマシテ、餘り高イ稅率ヲ盛ル譯ニハ行カナイノデアリマス、是等ノ點ヲ十分ニ考慮致シマシテ、本品ノ資材ニ對シマシテハ大體從價一割程度ノ從量稅デアリマス、每立方米一圓ト云フコトニ致シマシテ、其製材ニ對シマシテハ木材ノ現行關稅率ニ於キマスル資材ト製材トノ間差ガ、大體六分程度デアリマス點ニ鑑ミマシテ、之ヲ從價一割六分ノ從量稅デアリマス每立方米五圓五十錢トスルノヲ適當ト考ヘマシタ次第デアリマス、尙ホ一言マシテハ其後慎重審議ヲ重ねマシタ結果本案ヲ提出致シタ次第ゴザイマス、本邦ニ

於キマスル潤葉樹材ノ輸入ハ、昭和七年ニテ約二百六十萬圓デアリマス、其内所謂南洋材ト稱セラレマスモノ、輸入額ハ、數量等ノ長丸太ニ對シマスル無税ノ範圍ヲ、其長サノ點ニ於キマシテ多少縮少致スコト、致シ、「長サ十八米ヲ超エ、末口ノ直徑三十糀ヲ超エザルモノ」ハ之ヲ從來ノ通り無稅ニ据置キマスルト共ニ、大體北鮮產ノ落葉松材ヲ以テ供給セラレ得ルモノト認メラレマスルモノ、即チ「長サ十米ヲ超エ十八米ヲ超エザルモノ」ハ之ヲ新タニ有稅品ト致スコトニ改メマシテ、其稅率ハ此用途ナドヲ考慮致シマシテ、比較的稅率ノ低イ每立方米二圓ト致シタ次第デゴザイマスガ、其關稅率ノ按排ニ付キマシテハ、一方南洋ニ於キマスル所ノ本邦人ノ企業ニ及ボシマス諸種ノ影響ヲ考慮致シマシテ、餘り高イ稅率ヲ盛ル譯ニハ行カナイノデアリマス、是等ノ點ヲ十分ニ考慮致シマシテ、本品ノ資材ニ對シマシテハ大體從價一割程度ノ從量稅デアリマス、每立方米一圓ト云フコトニ致シマシテ、其製材ニ對シマシテハ木材ノ現行關稅率ニ於キマスル資材ト製材トノ間差ガ、大體六分程度デアリマス點ニ鑑ミマシテ、之ヲ從價一割六分ノ從量稅デアリマス每立方米五圓五十錢トスルノヲ適當ト考ヘマシタ次第デアリマス、尙ホ一言マシテハ其後慎重審議ヲ重ねマシタ結果本案ヲ提出致シタ次第ゴザイマス、本邦ニ

アラザルモノ」即チ普通ノ切干ハ毎百斤五圓五十錢ニ、「粉狀ノモノ」即チ蒟蒻粉ハ切干ヨリ製粉致シマスル際ノ其收得率等ヲ参考慮致シマシテ、毎百斤十六圓ノ税率ヲ配スルヲ適當ト考ヘマシタ次第ゴザイマス、尙ホ本品ハ現行輸入税表中ニハ、特掲七號ヲ適用致シテ居リマスルガ、新三之ヲ稅表ノ上ニ特掲致スコト、シ、其稅番ノ順位ハ、本品ガ植物ノ地下莖デアル等ノ關係カラ致シマシテ、雜品中第六百七號ノ二「カッサグアルート」ノ次ニ、第六百七號ノ三ヲ新設シテ、之ヲ稅表ニ特掲致スコト、致シタ次第アリマス、各品目ニ關シマスル税率改正ヲ必要トスル大體ノ事情ハ右ノ如クデアリマス

次ニ昭和七年法律第四號中改正法律案ニ付テ御説明申上ゲマス、政府ハ只今御説明申上ゲマシタ關稅定率法中改正法律案ニ依リマシテ、此際差當リ措置スル必要ガアルト認メシタ物品、即チ麻黃、生酒石、骨灰、「ドグラスファー」等ノ長丸太、南洋材等ノ潤葉樹材及ビ蒟蒻芋ニ關スル關稅率ノ改正案ヲ提出致シタノデアリマスガ、是等ノ物品ノ中麻黃、生酒石及ビ骨灰ノ三品ハ、只今御説明申上ゲマシタヤウニ、現行

ノ從價稅品ヨリ無稅品トセラル、モノデアリマスカラ、是等三ツノ物品ハ、法律第四號即チ輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律トハ何等ノ交渉ヲモ生セナイノデアリマスガ、「ドグラスファー」等ノ長丸太、南洋材等ノ潤葉樹及ビ蒟蒻芋ノ三ツノ物ノ關稅率ハ、現行輸入稅表ニ於テハ無稅又ハ從價稅アリマスノヲ、今回何レモ新ニ從量稅率ニ改メマス關係上、法律第四號、即チ輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律トノ間ニ關係ヲ生ジテ參ル譯デアリマス、而シテ是等物品ノ關稅率ハ、何レモ只今申上ゲマシタヤウニ其生産、輸入竝ニ需給狀況等ニ關スル諸般ノ事項ヲ參照シテ決定シタモノデアリマスカラ、是等ノ物品ハ課稅上自然此法律第四號ノ別表ニ掲ゲテ居リマス諸物品ト同様ニ取扱ハレルコトガ必要デアルト考ヘル次第デアリマス、隨テ此三品ハ之ヲ本法ノ別表ニ追加シテ、百分ノ百三十五ノ課稅ヨリ之ヲ除外スル必要ガアルノデアリマスカラ、本法ノ改正法律案ガ委員會ヲ通り、本會議ニマス、曩ニ第六十二議會ニ於テ、關稅定率案ヲ具シテ出スト云フヤウナ御答辯デアリマシタガ、一體是等ノコトニ付テ國民ガ知リタイト云フノハ、政府ガ今回ノ議會ニ御提案ニナツタ豫算ノ中ニ、爲替ノ差損金ト云フコトノ建前ヲ、對米爲替ヲ二十三弗ニシテ居ル、然ラバ此三十二弗ナリ三弗デアッタ時ヨリモ、今八十弗バカリ下ツテ居ルト云フコトハ、此差損金ノ建前ノ上カラ見テモ分テ居ル、此從量稅ヲ三割五分引上ゲタト云フハ、即チ今ザット三割五分方爲替ガ下ッタカラソレダケ從量稅ヲ引上ゲタノダ、然ラバ今ノ爲替相場ト云フモノハ、此儘ニ二十弗カ三十弗カドウナルカ分ラナイ故ニ、此儘

ノ從價稅品ヨリ無稅品トセラル、モノデアリマスカラ、是等三ツノ物品ハ、法律第四號即チ輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律トハ何等ノ交渉ヲモ生セナイノデアリマスガ、「ドグラスファー」等ノ長丸太、南洋材等ノ潤葉樹及ビ蒟蒻芋ノ三ツノ物ノ關稅率ハ、現行輸入稅表ニ於テハ無稅又ハ從價稅アリマスノヲ、今回何レモ新ニ從量稅率ニ改メマス關係上、法律第四號、即チ輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律トノ間ニ關係ヲ生ジテ參ル譯デアリマス、而シテ是等物品ノ關稅率ハ、何レモ只今申上ゲマシタヤウニ其生産、輸入竝ニ需給狀況等ニ關スル諸般ノ事項ヲ參照シテ決定シタモノデアリマスカラ、是等ノ物品ハ課稅上自然此法律第四號ノ別表ニ掲ゲテ居リマス諸物品ト同様ニ取扱ハレルコトガ必要デアルト考ヘル次第デアリマス、隨テ此三品ハ之ヲ本法ノ別表ニ追加シテ、百分ノ百三十五ノ課稅ヨリ之ヲ除外スル必要ガアルノデアリマスカラ、本法ノ改正法律案ガ委員會ヲ通り、本會議ニマス、曩ニ第六十二議會ニ於テ、關稅定率案ヲ具シテ出スト云フヤウナ御答辯デアリマシタガ、一體是等ノコトニ付テ國民ガ知リタイト云フノハ、政府ガ今回ノ議會ニ御提案ニナツタ豫算ノ中ニ、爲替ノ差損金ト云フコトノ建前ヲ、對米爲替ヲ二十三弗ニシテ居ル、然ラバ此三十二弗ナリ三弗デアッタ時ヨリモ、今八十弗バカリ下ツテ居ルト云フコトハ、此差損金ノ建前ノ上カラ見テモ分テ居ル、此從量稅ヲ三割五分引上ゲタト云フハ、即チ今ザット三割五分方爲替ガ下ッタカラソレダケ從量稅ヲ引上ゲタノダ、然ラバ今ノ爲替相場ト云フモノハ、此儘ニ二十弗カ三十弗カドウナルカ分ラナイ故ニ、此儘

辭任ニナリマシタノデ、補闕選舉ヲ行フ必要ガアリマスガ、先例ニ依リマシテ私ヨリス提案スヘシ」此院議ヲ御尊重ニナツテ居ラヌト云フコトヲ甚ダ遺憾ト感ズルノデアリマスガ、私ハ曩ニ染料關稅率ニ關スル法律ニ質問書ヲ提出シマシタガ、其御答辯ニ依テモ、目下慎重ニ考究中デアルト云フコトリマスノヲ、今回何レモ新ニ從量稅率ニ改メマス關係上、法律第四號、即チ輸入稅ノ名致シマス——若シ參考資料ノ提出ヲ御要求ニナル方ガゴザイマスレバ、此際御發議ヲ願ヒマス

○金光委員長 御異議ガナケレバ御指名申上ゲマス、永田善三郎君、野中徹也君ヲ指名致シマス——若シ參考資料ノ提出ヲ御要求ニナル方ガゴザイマスレバ、此際御發議ヲ願ヒマス

○森田委員 舊法ト新法ノ比較表ナリ、對照表ナリガマダ出テ居リマセヌガ

○中島政府委員 新舊稅率ノ對照表ハ、今刷ヅテ居リマスカラ、出來ルダケ早ク提出致シマス

○玉置委員 只今政府ヨリ關稅定率法改正ノ趣旨ニ付テ詳細ナル御説明ガアリマシタガ、私共甚ダ其御説明ニ失望スル者デアリマス、曩ニ第六十二議會ニ於テ、關稅定率法改正案ガ委員會ヲ通り、本會議ニマシタガ、一體是等ノコトニ付テ國民ガ知リタイト云フノハ、政府ガ今回ノ議會ニ御提案ニナツタ豫算ノ中ニ、爲替ノ差損金ト云フコトノ建前ヲ、對米爲替ヲ二十三弗ニシテ居ル、然ラバ此三十二弗ナリ三弗デアッタ時ヨリモ、今八十弗バカリ下ツテ居ルト云フコトハ、此差損金ノ建前ノ上カラ見テモ分テ居ル、此從量稅ヲ三割五分引上ゲタト云フハ、即チ今ザット三割五分方爲替ガ下ッタカラソレダケ從量稅ヲ引上ゲタノダ、然ラバ今ノ爲替相場ト云フモノハ、此儘ニ二十弗カ三十弗カドウナルカ分ラナイ故ニ、此儘

完全ナル調査ヲ遂ケ稅率改正案ヲ次期通常議會ニ提出スヘシ、三二ハ「南洋材ニ對スル當局カラ御答申上ゲルコトニ致シマス

○金光委員長 御諮詢スルコトガアリマス、理事池田敬八君、同松谷興二郎君ガ御

放ツテ置ク、斯ウ云フ建前デ此際御提案ニナラナイノカ、ソレ等ノ點ニ付テ第一ニ伺ヒタイ、次ニ御伺シタインハ、政府ハ一體此關稅改正ニ對シテ、果シテ誠意ヲ以テオヤリニナツテ居ルカドウカ、現内閣ハ何カト云フト必ズ委員會ノコトヲ持出ス、選舉改正問題ニ付テモ、法制審議會ノ意見ヲ尊重スルト云フヤウナコトヲ總理大臣自ラ言ハレテ居ルガ、一體此關稅ノ問題ニ付テ、關稅委員會ヲ御開キニナツテ屢々意見ヲ聽イタ——開イタト云フコトハ私寡聞ニシテ承ラヌノデアリマスガ、一體大藏省ハ誠意ヲ以テオヤリニナツテ居ルカドウカト云フコトヲ甚ダ疑ハザルヲ得ナイ、又所管ハ違ヒマガ、商工省ハ如何ニ此國民經濟ノ建直シノ上ニ立脚シテ、今日ノ國際貸借ノ改善ノ爲ニ我國ノ輸出貿易促進ニ關シテ當業者ヲ屢々東京ニ集メテ意見ヲ徵シテ居ル、其意見ガ悉ク、例ヘバ染料ノ如キモノハ、宜シク是レ原料品デアルカラ關稅ヲ撤廢シテ貰ヒタル、同ジ原料品デアル所ノ棉花ハ無稅デアル、然ルニ染料ノ如キニ限ツテ、輸入稅ヲ課スルト云フ不都合ヲ決議致シテ、商工大臣ガ此問題ニ對シテ大ニ善處スルト云フヤウナコトヲハッキリ答ヘテ居ラレル、是等ノ上ニ於テモ、此度ノ御提案ニ對シテハ何等

ノ御考ハナイ、甚ダ私共ハ之ヲ遺憾トスルノデアルガ、斯ウ云フコトノ真相ニ付テ、隔意ナキ御意見ヲ伺ヒタイ、次ニ伺ヒタイノハ昭和二年法律第四十號ニ依テ保稅工場ハ、此法律ノ適用ヲ受ケテ居リマスガ、同ト云フモノガアル、人絹ト云フヤウナモノハ、此法律ノ適用ヲ受ケテ居リマスガ、同ジ日本ニ出來ナイ所ノ染料ニ何故此法律ノ適用ヲシナイカ、此點モ明確ニ伺ヒタイ、又輸入染料ノ中ニ、國內デ出來ナイモノ、關稅ノ撤廢ヲ當業者ガ叫ンデ居ル、然ルニ政府ノ御立テニナツテ居ル方針ノ中ニハ、綿絲ガ國內ニ出來ナイト云フ建前カラ致シマシテ、百番手絲及輸入「ミユーロツビ」絲ト云フモノニ對シテハ無稅ニナツテ居ル、是等ノコトハ關稅ノ根本ニ於テ又國家ノ經濟ト云フモノニ對スル根本的、合理的ニ進マナケレバナラヌ大藏省ノ方針トシテハ矛盾致シテ居ル、此點ヲ伺ヒタイ、先づソレダケ

○前田委員 只今前田サンノ御註文ハ、武器並ニ原料ト云フ御話デスガ、原料ト申シマスト大變漠然ト致シテ居ルヤウデスガ、武器ノ方ハ何トカ見當ガ付キサウデスガ、武器ノ方ハ、モウ少シ具體的考ヘマスガ、原料ノ方ハ、モット餘計ニ増稅シニ御話ガアリマセスト……

○中島政府委員 只今前田サンノ御註文ハ、武器並ニ原料ト云フ御話デスガ、原料ト申シマスト大變漠然ト致シテ居ルヤウデスガ、武器ノ方ハ何トカ見當ガ付キサウデスガ、武器ノ方ハ、モウ少シ具體的考ヘマスガ、原料ノ方ハ、モット餘計ニ増稅シニ御話ガアリマセスト……

○前田委員 ソレハ一ツ常識デ御判斷ヲ願ツテ、内地ニ入ッテ武器ニナルモノヲ調べテ御示シヨ願ヒタイ、是ハ一ツ常識デ御判断ヲ願ヒタイ

〔委員長退席、鷲野委員長代理著席〕

其南洋材ノ方ハ、今回提出致シタノデアリ

マス、三割五分ノ方ハ、何故今回手ヲ付

ケナカッタカト言ヘバ、是ハ從量稅ト從價稅

トノ釣合ヲ保ツ爲ニ設ケタノデアリマス

ト云フ附帶決議ノ付イテ居ツタコトハ御話

ノ通リデアリマス

○堀切政府委員 只今……

○金光委員長 材料ノ要求ハ他ニゴザイマ

セヌカ——ゴザイマセヌケレバ是ヨリ政

ニ對スル質問ニ入リマシテ、先程玉置君ノ

質問ニ對スル政府委員ノ御答辯ヲ頤ヒマス

スル武器並ニ武器ニ關スル原料、ソレハ幾

ラアルカ、ソレカラ國際聯盟ノ各國カラ入

リマス武器並ニ原料ヲ、各國別ニシテ御差

出シヲ願ヒタイ、是ハ理財局ノ關係デアリ

マスガ、現在ノ弗貨邦債ノ亞米利加ニアル

府ハ三割五分ノ特別課稅ニ對シテ詳細ニ内

容ヲ研究シ、サウシテ適當ニ之ガ改正ヲ企

テ、之ヲ次ノ通常議會ニ出スベシト云フコ

トノ、南洋材ニ對スル課稅ハ必ズ之ヲヤレ

ト云フ附帶決議ノ付イテ居ツタコトハ御話

ノ通リデアリマス

○堀切政府委員 承知シマシタ

○金光委員長 材料ノ要求ハ他ニゴザイマ

セヌカ——ゴザイマセヌケレバ是ヨリ政

ニ對スル質問ニ入リマシテ、先程玉置君ノ

質問ニ對スル政府委員ノ御答辯ヲ頤ヒマス

スル武器並ニ武器ニ關スル原料、ソレハ幾

ラアルカ、ソレカラ國際聯盟ノ各國カラ入

リマス武器並ニ原料ヲ、各國別ニシテ御差

出シヲ願ヒタイ、是ハ理財局ノ關係デアリ

マスガ、現在ノ弗貨邦債ノ亞米利加ニアル

府ハ三割五分ノ特別課稅ニ對シテ詳細ニ内

容ヲ研究シ、サウシテ適當ニ之ガ改正ヲ企

テ、之ヲ次ノ通常議會ニ出スベシト云フコ

トノ、南洋材ニ對スル課稅ハ必ズ之ヲヤレ

ト云フ附帶決議ノ付イテ居ツタコトハ御話

ノ通リデアリマス

○堀切政府委員 玉置君ノ御質問ニ對シテ

御答申上ゲマスガ、數點ニ亘ツテノ御質問デ

スレバ、ソレダケ國內ニ於ケル物價騰貴ヲ

促ガシ、又諸外國ニ對スル所ノ反響ハドウ

デアルカト云フヤウナ點モ考ヘナケレバナ

ラヌ、ノミナラズ吾々ハ關稅ト云フコトヲ

以テ當ニ國防ノ第一線、經濟的國防ノ第一

線ハ此關稅ダト、斯様ニ考ヘテ居リマス、

世界到ル處ノ各國ハ、何レモ此關稅ノ障壁

ヲ高メ、無稅ニシタトカ、減ジタトカ云フ

五

第六類第一號 造幣局工場及其ノ附屬設備ノ新營費ニ關スル法律案(政府提出)外二件委員會議錄 第十六回 昭和八年三月八日

ヤウナコトハ、殆ド近年ハ聞カナイノデアリマス、皆高クスルコトバカリヤッテ居ル、斯ウ云フ際ニ、日本バカリ之ヲ無税ニスルト云フヤウナコトハ、餘程考ヘナケレバナラヌノデアリマス、何レ今度ハ亞米利加ノ大統領モ代ッテ、關稅政策ナドモ自由ノ政策ヲ執ルト云フコトヲ言ッテ居リマスケレドモ、又外國ト協定ヲ結ビタイト云フヤウナコトモ言ツテ居ツタヤウデアリマス、何レ亞米利加邊リガ主唱ニナツテ、世界ノ軍縮會議ヲ開クヤウニ、關稅問題ニ付テモ、又會議デモ開クヤウニナラヌデモナイト思フ、サウ云フ際ニ、日本デモ相當ニ是ハ考慮スベキ問題デアル、餘リ日本バカリ進ンデ武装ヲ解除シテシマッテ、後デ始末ノ付カヌヤウナコトニラヌヤウニ吾々ハ注意シナケレバナラヌト思ヒマス、況ヤ此爲替關係ナドハ、實ニ波瀾重疊、御話ノ如ク此案ヲ出シマシタ時ニハ三十何弗デアッタ、最近デハ二十何弗臺ニ下ッタ、波瀾重疊ドコロデハナイ、亞米利加ノ今度ノ騒ギハ正ニ大キナ津浪ガ押寄セテ來タヤウナ騒ギデアル、斯ウ云フ際ニハ、ウツカリ之ニ手ヲ付ケナイデ、モウ少シ内外ノ狀況ヲ政府ハ靜觀シテ居ルガ宜シイ、斯様ニ感ジテ居ルノデアリマス、又政府ハ誠意ヲ以テ事ニ當ツテ居ルカドウ

カ、吾々共ハ國家ニ對スル誠意ノ上ニ於テハ何人ニモ劣ラヌ誠意ヲ以テ、極力國家ノコトニ當ツテ居ル積リデアリマス、隨テ斯ウ云フ政策ニ對シテモ同様デアリマス、委員會ヲ開カナイデヤナイカト言ハレマスガ、委員會、幹事會ハ絶エズ開イテ居ルノデアリマス、其幹事會デ原案ヲ定メテ、サウンテ議會開會ノ前ニ關稅調查會ヲ開會致シマシテ、其決議ヲ經タモノヲ此處ニ出シタノデアリマス、幹事會ハ始終開イテ研究致シテ居ルノデアリマス、サウシテ幹事會デ纏ツタモノヲ、關稅調查會ヲ開イテ其決議ヲ經タ上ニ此處ニ出シテ參ルノデアリマス、此問題ニ對シテ、政府ガ誠意ヲ缺クナドト云フコトハ、私共ハ是ハ心外千萬ニ感ズルノデアリマス、唯併ナガラ困ツタコトニハ、此前ノ改正案ヲ出シタ時ハ犬養内閣ノ時デアッテ、政友會デ、此關稅政策ハチヤント決マッタ一定ノ方針ガアリマシタカラ、之ニ基イテ何處ノ省デモ異議ナク是ハ通ツタ、今ノ内閣ハサウデハナイ、是ハ聯合内閣デアリマスカラ、各省毎ニ統一シテ、斯ウヤレ、ア、ヤレト云フ譯ニハ行カナイ、政友會ノ調査會ノ通リニヤッテ貰フ譯ニハ行カナイ、又民政黨ノ調査會ノ通リニヤッテ貰フ譯ニモ行カナイ、隨テ中々纏マリガ付カナイノデ

アリマス、「ソンナラ罷メレバ宜イ」ト呼フ者アリ罷メルナラバ、少數黨ガ罷メレバ宜イ、政友會ハ絕對過半數ヲ有シテ居ルカラ罷メル理由ハナイノデアリマス——ソレデ云フコトニ對シテハ、玉置君モ御諒承下サツタコト、思ヒマス、ソレカラ染料ニ對シテアリマスカラ、誠意ヲ以テ事ニ當ツテ居ルトアリマスカラ、誠意ヲ以テ事ニ當ツテ居ルト云フコトニ對シテハ、玉置君モ御諒承下サツタコト、思ヒマス、ソレカラ染料ニ對シテバ、政府モ殊ニ研究ヲ慎重ニ致シテ居ルノデアリマス、併ナガラ國策トシテ、染料ヲ日本デ保護スルト云フ政策ヲ定メテ、種々ノ手段ニ依テ今日迄來テ居ルノデアリマスカラ、是モウツカリ此際ニ染料ダケヲ三割五分ヨリ之ヲ除外スルト云フコトニ付テモ、餘程吾々ハ考慮致サナケレバナラヌ、尙ホ此點ニ付キマシテハ能ク調查致シマシテ、サウシテ之ニ對シテハ他日然ルベク善處致シタイ、斯様ナ考ヲ持ツテ居ル次第デアリマス、又國內ニ出來ナイモノダカラ皆無税ニシタイ、斯様ナ考ヲ持ツテ居ル次第デアリマス、御承知ノ如キヤウニ醫藥品製造獎勵法ニ於テ、長イ間染料ニ付キマシテハ、政府ガ其助長ヲ圖ツテ來マシタ關係モアリマス、斯ウ云フ特殊ノ我國ノ國策カラ申シマシテ、最モ重要ナル工業ニ對シテ、之ニ工場ヲ設ケテヤルト云フコトニナリマスト、其使用染料ノ全部ガ、外國品ニ代ルト云フヤウナコトニ保稅工場ガナッテ參リマスカラ、ヤハリ染料工業ノ確立ト云フコト

澤山アルノデアリマス、吾々ハ國內ニ些ツトモ出來ナイカラト言ツテ、必シモソレヲ皆無税ニシナケレバナラヌモノデアルトハ考ヘテ居リマセヌ、尙ホ保稅倉庫ト染料ノ關係ニ付キマシテハ、政府委員ヨリ御答辯致スコトニ致シタラ宜カラウト思ヒマス
○中島政府委員 先刻ノハ染料ニ對シテ何故保稅工場ヲ許シテ居ナイカ、内地ノ生産ノナイモノニ對シテ許セバ結構デヤナイカラト云フ御質問ト拜承致シマシタ、染料ニ對シテモ、保稅工場ヲ許シタラドウカト云フ御希望ハ、從來私共度々耳ニ致シテ居ル所デアリマス、併ナガラ御承知ノ通り、日本ニアリマスル、先づ需要量ノ大ナル染料ニ付キマシテ、大量生産ヲ行ツテ、サウシテデアリマス、併ナガラ御承知ノ通り、日本ニアリマス、唯併ナガラ困ツタコトニハ、此以前ノ改正案ヲ出シタ時ハ犬養内閣ノ時デアッテ、政友會デ、此關稅政策ハチヤント決マッタ一定ノ方針ガアリマシタカラ、之ニ基イテ何處ノ省デモ異議ナク是ハ通ツタ、今ノ内閣ハサウデハナイ、是ハ聯合内閣デアリマスカラ、各省毎ニ統一シテ、斯ウヤレ、ア、ヤレト云フ譯ニハ行カナイ、政友會ノ調査會ノ通リニヤッテ貰フ譯ニハ行カナイ、又英吉利ノヤウナ、此間マデ自由貿易國ト言ツテ居タ國デモ、國內ニ些ツトモ出來ナイイ品物デ、收入ノ目的ヲ以テ課稅シテ居ルモノガ

カラ申シマシテ、内地ノ染料工業ノ確立ト云フコトニ對シテ、保稅工場ヲ認メルト云フコトハ、ドウモ支障ガアルヤウニ思ハレルノデアリマス、十分此點ハ慎重ナル者慮ヲ要スル次第デアリマス、御承知ノ通り綿絲ノ方ニ對シマシテハ無稅トカ何ト云フコトガアリマスケレドモ、綿絲ト大分違フノデヤナイカト思ヒマス、從來カラ度々サウ云フ請願モアリマスルシ、サウ云フ御希望モアルノデアリマシテ、今日内地デ生産出來ナイ染料ニ對シテモ、矢張稅金ノ掛ッテ居ルト云フ非難ガアリマスヤウナ時ニ於キマシテハ、保稅工場ト云フ御希望モアルグラウト思フノデアリマスガ、染料工業ノ確立ト云フ點カラ參リマシテ、ドウモサウ云フ風ニ簡單ニ參ラナイノデハナイカト云フ風ニ考ヘマス、綿絲ノ方ハ、大體用途其他ノ方面が分り易イノデアリマシテ、染料ノ方ハ中々ドウモ分界ガ付カナイ、ソコラノ事ト云譯ニハ行カナイノデアリマス

○玉置委員 只今堀切政府委員並ニ中島政府委員カラ、私ノ質問ニ對スル御答辯ガアリマシタ、私ノ伺ツテ居ルノハ、我國ハ非常ニ狹イ國デ、澤山ノ人間ガ居ツテ、而モ資源ノ乏シイ國デアリマスカラ、工業ヲ盛

ニシテヤルト云フコトガドウシテモ必要デアルト云フコトハ申スマデモナイ、ソレ等ノ事柄ニ對シマシテ、例ヘバ前申上ゲマシタ棉花ト云フモノハ、工業ノ原料デアルガメテ海外ニ賣ツテ居リマス、即チ染物、捺染ヲヤツテ居リマスノニ、ソレニ對シテハ保稅工場ガナイ、是等ノモノ、中デ、國內デ生産ノ出來ルモノニハ、政府ハ曩ニ二千萬圓以上ノ金ヲ出シテ染料會社ニ特別ナル補助ナリ、獎勵ナリ、又利子ノ補給ヲヤツテ居ルノデアリマスガ、二十年經ツテモ日本デ出來ナイ染料ガ多々アルノデアリマス、染料ト云フモノハ一體如何様ニモナルモノデ、今ハ千五百種位入用デアリマシテモ、ソレヲ少シ縮メレバ八百種ニナルト云フコトモ言ウテ居リマスガ、兎ニ角ニモ日ヲ含ンデ居ル、然ニソレダケハ三十二三弗ノ時ノ形デナイト變ヘナイト云フコトハ矛盾致シテ居ルト云フ譯デ、國民ノ間ニ屢々批判ガアリマスシ、是等ノコトハ能ク新聞、雑誌ノ上ニモ批評サレテ居ルト云フコトハ御承知ノ事實デアル、尙ホ私御伺ヒ致シタガ、一部分ノモノニ對シテハ、如何ニモサケレバナラヌ、國內デ出來ナイモノニ對シテ、棉花同様之ヲ無稅ニスルト云フコトガイノハ保稅倉庫ノ如キハ、斯ウ云フ法律ガ出来テ、一部分ノモノニ對シテハ、如何ニモサケレバナラヌ、國內デアリマス、其建前デナケレバナラヌ、其意味ニ於テ御

云フモノニハ觸レテ居ラヌト云フコトハ、ハ、今日此棉花カラ製造サレタ綿絲布ヲ染故ニ無稅デアル、然ルニ染料ト云フモノハ、此棉花ト云フモノハ、工業ノ原料デアルガ居ル、生酒石一種ダケヤツテ、外ノ染料トシテ憚ラナイト思フノデアリマス、先刻堀切政府委員ハ、政府ニ誠意ガナイト私ガ言テ居ルモニハ、觸レテ居ラヌト云フコトハ、斯様ナ一部分ノモノニヤツテオ茶ヲ濁シテ居ル、生酒石一種ダケヤツテ、外ノ染料トシテ憚ラナイト思フノデアリマス、先刻堀切政府委員ハ、政府ニ誠意ガナイト私ガ言テ居ルモニハ、觸レテ居ラヌト云フコトハ、斯様ナ一部分ノモノニヤツテオ茶ヲ濁シテ居ル、生酒石一種ダケヤツテ、外ノ染料トシテ憚ラナイト思フノハドウ云フ云フモノニハ觸レテ居ラヌト云フコトハ、斯様ナ一部分ノモノニヤツテオ茶ヲ濁シテ居ル、生酒石一種ダケヤツテ、外ノ染料ト

要ナ藥品デアツテ、主ニ染料ノ一部トナツテ居ル媒染劑トシテ使ハレテ居リマスガ、是等ノ點ニ付キマシテ、近ク何トカ善處サレル御考ガアルカドウカト云フコトヲハッスル事柄ニ對シマシテ、例ヘバ前申上ゲマシタ棉花ト云フモノハ、工業ノ原料デアルガメテ海外ニ賣ツテ居リマス、即チ染物、捺染ヲヤツテ居リマスノニ、ソレニ對シテハ保稅工場ガナイ、是等ノモノ、中デ、國內デ生産ノ出來ルモノニハ、政府ハ曩ニ二千萬圓以上ノ金ヲ出シテ染料會社ニ特別ナル補助ナリ、獎勵ナリ、又利子ノ補給ヲヤツテ居ルノデアリマスガ、二十年經ツテモ日本デ出來ナイ染料ガ多々アルノデアリマス、染料ト云フモノハ一體如何様ニモナルモノデ、今ハ千五百種位入用デアリマシテモ、ソレヲ少シ縮メレバ八百種ニナルト云フコトモ言ウテ居リマスガ、兎ニ角ニモ日ヲ含ンデ居ル、然ニソレダケハ三十二三弗ノ時ノ形デナイト變ヘナイト云フコトハ矛盾致シテ居ルト云フ譯デ、國民ノ間ニ屢々批判ガアリマスシ、是等ノコトハ能ク新聞、雑誌ノ上ニモ批評サレテ居ルト云フコトハ御承知ノ事實デアル、尙ホ私御伺ヒ致シタガ、一部分ノモノニ對シテハ、如何ニモサケレバナラヌ、國內デ出來ナイモノニ對シテ、棉花同様之ヲ無稅ニスルト云フコトガイノハ保稅倉庫ノ如キハ、斯ウ云フ法律ガ出来テ、一部分ノモノニ對シテハ、如何ニモサケレバナラヌ、國內デアリマス、其建前デナケレバナラヌ、其意味ニ於テ御

云フ要求ガアツテ御尤モデアルケレドモ、ヲ取ツテ參ラナケレバナラヌノデアリマス、是等ヲ取捨選擇シテ、サウシテ然ルベク舵テ、容易ニ所謂一定ノ型ニ嵌メテ單純ニ此

關稅政策ヲ政府トシテ實行スルコトハ、至難ノコトデアルト云フコトヲ御諒解願ヒタ

イト思フノデアリマス

○玉置委員 能ク御趣旨ノアル所ハ分ッタ

ノデアリマスガ、更ニ私御伺ヒ致シタイノ

ハ前々議會ニ於キマシテ、大藏大臣ノ御説明ノ中ニ所謂、從量稅ノ三割五分ノ引上ニ

依テ一千百四十二萬三千六百四十三圓、定率法ノ改正ニ依テ四百七十六萬八千二十

二圓、合計千六百十九萬千六百六十五圓ノ增收ヲ見テ居リマスガ、是等ハ果シテ豫定

ノ通リノ關稅ノ增收ガアツカドウカ伺ヒ

○堀切政府委員 御話ノ如ク豫定通リニ參リマセヌシタ、大分減收ニナリマシタ、ソレハ即チ三十二弗ヲ押ヘタモノガ、二十近クニマデ爲替ガ下リマシテ、從テ輸入品ノ價ガ高クナリマシタ爲メ、ソレダケ減ツタノデアリマス、ソレデ爲替ノコンナニ下モ知リマセヌガ、之ニ對シテ大藏大臣ハ、全ク是ハ自分ガ見損ツタト正直ニ答ヘテ居リマスノデ、此減收ノ點モ全ク吾々ハ見損ヒマシタ、斯ウ云フヤウニ前途測ルベカラザル有様デアリマスカラ、今日俄ニ之ヲサウ動カスコトハ出來ヌト申スノモ、又是等

ニ依テ分ル次第デアリマス

○玉置委員 御答辯ニ依リマシテ、大體私

ガ伺ツタコトガ分リマシタカラ、私ノ質問ハ是デ打切りマス

○森田委員 私ハ此關稅ノ改正ニ當ツテ、大

藏省ニ斯ウ云フ委員會ガアル毎ニ御尋シテ居ルノデアリマスガ、當局ハ常ニ變ツテ居ラレルカラ、又御尋シテ見タイノデアリマス

ガ、一體關稅ノ取捨權ト云フモノヲ私ハ總

テ此議會ニ出シテ稅率ヲ改正シナケレバナラスト云フヤウナコトヲシテ居ツテハ間ニ

ガアレバ、ソレニ依テ大藏大臣ニ委員

會ハ關稅ノ取捨權ヲ一任シテ置ク、デナイ

ト、早イ話ガ今日ハ亞米利加ノ金融ノ國內

經濟狀態ノ變化ニ依テ、又我國トノ貿易ニ

關係、關稅ニ付テハ餘程取捨シナケレバ

ナラヌヤウナ結果ニナツテ來ヤ シナイカト

ト、早イ話ガ今日ハ亞米利加ノ金融ノ國內

經濟狀態ノ變化ニ依テ、又我國トノ貿易ニ

關係、關稅ニ付テハ餘程取捨シナケレバ

ナラヌヤウナ結果ニナツテ來ヤ シナイカト

ト、早イ話ガ今日ハ亞米利加ノ金融ノ國內

經濟狀態ノ變化ニ依テ、又我國トノ貿易ニ

關係、關稅ニ付テハ餘程取捨シナケレバ

ナラヌヤウナ結果ニナツテ來ヤ シナイカト

鮮ナドノ方面ノ丸太ヲ保護スル上ニ、之ヲ設ケタト仰シヤルガ、此朝鮮ノ北方カラ來

アリマス、即チ此前改正案ヲ出ス際ニモ、伸縮關稅ヲ日本デモ始メタラドウカト云フ

知リマセヌガ、今少シ小サイ丸太ハアルケレドモ、此丸太ノ太クテ長イモノデ、基礎

工事ニ使フモノハ、亞米利加ノモノニ現在

依テ居ル、將來モ依ラナケレバナラヌ、サ

ウスルトスウ云フ方面ノ消費ニ對シテハ、

非常ニ不便ヲ與ヘルノミナラズ、高ク付ク

ノト、今一ツハ高イト云フ關係上、來ナイヤ

ウニナルト、實際ノ消費ニ手違ヲ起シテ來

ル虞ガ十分アルノデアリマ、ソコデ私ノ

御尋スル根本ハ、此關稅ト云フモノハ、亞

米利加ナドハ大統領ニ議會ガチヤント委任

シテ——是ハ何時デモ言フコトデアリマスガ、總テ餘所ノ國ト國トノ取引關係ニ關稅

シテ——是ハ何時デモ言フコトニナルト云フ結果ニナツテ居ルモノノ、方デ、實業家ノ方ガ是

ガ爲ニ困ルコトニナルト云フ結果ニナルコ

ト、考ヘラレル、又政府當局ハ、終始富業者ヨリ上ゲロ、下ゲロト迫ラレテ、サウン

テ煩ニ耐ヘナイノデアリマスガ、之ヲ年ニ

一回開ケル議會デチヤント定メテ置イテ、

サウシテ議會デ多數ノモノガ見テ宜カラウ

ト云フ所ニ決メテ、平常餘リニ之ヲ動カサ

ナイト云フ所ニ、又是ノ宜イ所モ茲ニアル

○堀切政府委員 只今ノ森田君ノ御話ハ、

政府デモ考慮致サナイ譯デハナカッタノデアリマス、即チ此前改正案ヲ出ス際ニモ、

伸縮關稅ヲ日本デモ始メタラドウカト云フ

說ガアツタノデアリマス、併ナガラ之ヲ始メタノハ亞米利加デアリマス、亞米利加デ之ヲ實行致シマシタモノ、其煩ニ耐ヘズシテ、トウ／＼最近是ハ止メルコトニナツタ

ノデアリマス、斯ウ云フ譯デ成程は理想

カラ言ヘバ大統領ノ考ノ通リニ内外ノ物價

ノ高低ニ應ジテ、稅率ヲ伸縮シテ行ケバ洵ニ適切ニ行クヤウデアリマスガ、併シ一面

カラ言ヘバ、サウ屢々稅ヲ變ヘラレテハ、仕事ヲシテ居ルモノ、方デ、實業家ノ方ガ是

ガ爲ニ困ルコトニナルト云フ結果ニナルコ

ト、考ヘラレル、又政府當局ハ、終始富業者ヨリ上ゲロ、下ゲロト迫ラレテ、サウン

テ煩ニ耐ヘナイノデアリマスガ、之ヲ年ニ

一回開ケル議會デチヤント定メテ置イテ、

サウシテ議會デ多數ノモノガ見テ宜カラウ

ト云フ所ニ決メテ、平常餘リニ之ヲ動カサ

ナイト云フ所ニ、又是ノ宜イ所モ茲ニアル

ノデアリマス、亞米利加ガ折角アノ制度ヲ

設ケタニ拘ラズ、遂ニ之ヲ廢メルニ至ツタノ

モ、畢竟斯ウ云フ點カラ來テ居ルノデハナイ

カト考ヘマス、ソレデ從來ノ如ク、餘リ長

ク税率ヲ其儘ニシテ置クト云フコトモ決シ
テ宜イトハ考ヘラレマセヌケレドモ、併シ
大統領ノ任意ニ、何時デモ自由勝手ニ之ヲ
變革スルト云フコトデモ、餘リニ其動搖ノ煩
ニ堪ヘナイデハナイカト考ヘラレルノデア
リマス、政府ハ此問題ニ付テ考ヘナカッタ
ノデハアリマセヌガ、矢張リ是ハ議會ニ其
權能ヲ持テ戴イタ方ガ宜カラウ、斯ウ今日
ノ所デハ考ヘテ居ルノデアリマス

〔鷲尾委員長代理退席、委員長著席〕

○森田委員 今ノ御答ニ依ルト、研究ヲシ
タケレドモ亞米利加デモ廢メルコトニナツ
タト仰シヤルガ、マダ廢メテハ居ナイト私
ハ思ヒマス、廢メルコトニナツタト云フ事ハ
私ハ聞イテ居リマセヌデシタ、併シ矢張リ
議會ノ協贊ヲ經タ方ガ宜イト仰シヤルガ、
或ハソレハ大藏省ノ事務ノ煩瑣、若クハ色
色ノ運動ヲ避ケルノヲ目的トスルナラバ、
御答辯ノヤウナ事ガ宜イト思フノデアリマ
スガ、實際ノ其時機々々ノ事情ニ當缺ル關
稅ノ取捨ヲシヨウツスレバ、私ハ矢張リ關
稅ノ取捨權ヲ大藏大臣ニ一任シテ置クヨリ
外ニ、速ク行ク便法ハナイト思ヒマス、只
今御話ノヤウニ、色々ノ運動ガ來タ時ニ、
其運動ノ煩ニ堪ヘヌカラ議會ノ協贊ヲ經ル
ヤウニシテ置クノガ安全デアラウト言ハレ

ルナラバ、ソレハ事務ヲ執ル人ノ便宜主義
カラ出ルコトデアツテ、眞ノ國家ノ利害ニ關
思フ、運動ガアツテモ、其運動ハ便利ナヤウ
ニ運動スルノデアルカラ、ソレヲ見テ實際
ニ正シケレバ要求ニ應ジテ宜シイ、正シカ
ラザレバ要求ニ應ジサヘシナケレバ宜イノ
デアリマス、ソレハ常ニ公正ニ行ヘルモノ
デアルト思フ、唯今ノ御答ノヤウニ、事務
當局トシテハ煩サイニ違ヒナイケレドモ、
事務當局ガ煩サイカラトテ、斯ウ云フ利害
ニ關係スルコトヲ一任シテ置カスト云フコ
トハ、私ハ宜イ事トハ思ハヌノデアリマス
ガ、此點ハ私ハ尙ホ一層大藏當局ハ——此
議會ニ間ニ合フ譯ハアリマセヌガ、十分御
考ヘニナラヌト、ドウモ私ハ關稅ノ改正ヲ
常ニ見テ居リマスノニ、長間審議セラレ
テ、所謂關稅案ガ出來テ、關稅委員會ニ掛
經テ之ヲ實行スル時ニハ、モウ之ヲ審議ス
ケラレル、而シテ此議會ニ出シテ、協贊ヲ
得ル、ソレハ一圓入ツテモ收入ヲ助ケルニハ
達ヒアリマセヌガ、大シテ國ノ收入ニ影響
ヲ及ボスマントモ見受ケナイノデアリマ
ス、デアリマスカラ此問題ハ一層考慮シテ
貰ヒタイ、即チ今度出テ居ル問題デモ其通
ニ即シタモノト考ヘテ居リマセヌ、但シ之ヲ
リ、私ハ米松丸太ノ如キモノハ、今日ノ事情
態ガ大變革ヲ來シテ、又之ニ適應セヌヤウ
ナ結果ニナツテ來ルノデアリマス、常ニ後ヲ

追ヒツ、行キ居ルヤウナ感ガ私ハスルノデ
アリマス、根本ニ於テハ矢張リ時機々々ニ
スルコトハ、私ハソレトハ達ヒハセヌカト
ニ運動スルノデアルカラ、ソレヲ見テ實際
ニ正シケレバ要求ニ應ジテ宜シイ、正シカ
ラザレバ要求ニ應ジサヘシナケレバ宜イノ
デアリマス、ソレハ常ニ公正ニ行ヘルモノ
デアルト思フ、唯今ノ御答ノヤウニ、事務
當局トシテハ煩サイニ違ヒナイケレドモ、
事務當局ガ煩サイカラトテ、斯ウ云フ利害
ニ關係スルコトヲ一任シテ置カスト云フコ
トハ、私ハ宜イ事トハ思ハヌノデアリマス
ガ、此點ハ私ハ尙ホ一層大藏當局ハ——此
議會ニ間ニ合フ譯ハアリマセヌガ、十分御
考ヘニナラヌト、ドウモ私ハ關稅ノ改正ヲ
常ニ見テ居リマスノニ、長間審議セラレ
テ、所謂關稅案ガ出來テ、關稅委員會ニ掛
經テ之ヲ實行スル時ニハ、モウ之ヲ審議ス
ケラレル、而シテ此議會ニ出シテ、協贊ヲ
得ル、ソレハ一圓入ツテモ收入ヲ助ケルニハ
達ヒアリマセヌガ、大シテ國ノ收入ニ影響
ヲ及ボスマントモ見受ケナイノデアリマ
ス、デアリマスカラ此問題ハ一層考慮シテ
貰ヒタイ、即チ今度出テ居ル問題デモ其通
ニ即シタモノト考ヘテ居リマセヌ、但シ之ヲ
リ、私ハ米松丸太ノ如キモノハ、今日ノ事情
態ガ大變革ヲ來シテ、又之ニ適應セヌヤウ
ナ結果ニナツテ來ルノデアリマス、常ニ後ヲ

デアルト考ヘマス、サウスルト亞米利加ノ物價ハ非常ニ上ルモノト見ナケレバナラヌ、爲替ガソレニ伴レテ上レバ宜シイガ、爲替ハアチラノ國內ノ相場ガ上ル程度ニ上ルト云フコトハ見極メハ付キマセヌカラ、斯ウ云フ事ヲ考ヘマシテモ、私ハ矢張リ此關稅ノ取捨權ヲ斯ウ云フヤウニ議會デーバ協贊シ居ツテハ間ニ合ハヌ、實施シヨウト思ヘバ、既ニ遲レテ居ルト云フヤウニ考ヘルノデアリマス、先ヅ此丸太ノ問題ヲ先ニ御答ヲ聽イテ其次ニ質問ヲ進メマス

○堀切政府委員 先ヅ大體ノ木材ノ關稅ニ關スル觀念ヲ申上ゲマスガ、日本ノ木材ト輸入木材ヲ比べマスト、負擔ノ點ニ於テ非常ニ不公平ヲ見テ居ルト思フノデアリマス、私ハ嘗テ本多靜六林學博士ニ聽キマシタガ、日本ノ材木ハ消費地マデ持ツテ來ルマデニ十遍以上課稅セラレテ居ルモノガ幾ラモアル、即チ地租ヲ拂ヒ、所得稅ヲ拂ヒ、之ニ對スル附加稅ヲ拂ヒ、或ハ稅ヲ課ケラレテ居ルモノガ幾ラモアル、然ルニ輸入材木デアリマスト、日本ノ消費地ニ持ツテ來ルマデハ、日本ノ政府ニモ、地方廳ニモ、日本ノ國家ニチットモ奉納シテ居ナイ、斯ウ云フコ

トデ、非常ニ不公平ガアリマスカラ、茲ニ盛リマシタ位ノ一割ソコラノ稅ヲ課ケルト云フコトハ、決シテ不條理デハナイ、殊ニ日本ノ森林業者ナドハ昨今ノ不況ノ爲ニ非常ナ悲境ノドン底ニ陥ツテ居ル、私ハ森林業者ガ、一番木材ノ値下リデ大打擊ヲ蒙ツテ居ルト思フノデアリマス、斯ウ云フ負擔ノ權衡ヲ期スルト云フ點カラ申シマスト、先ヅ内地ノ製材ト競争ノ地位ニ立ツモノニ對シマシテハ、或ル程度ノ稅ヲ課ケルト云フコトハ、私ハ寧ロ當然ノコトデハナイカト考ヘテ居ル次第アリマス

○森田委員 同感デアリマス、堀切政務次官ト私ハ其點ハ同感デアリマスガ、サウスルト茲ニ御出シニナツテ居ルノガヲカシイ、

奈陀方面カラ來ル輸入材ニ俟ツテ居ル、日本ニ無イ所ノ物ニ對シテ稅金ヲ課シテ行クコトハ、即チ日本ノ企業、斯ウ云フ方面ノ大キナ會社、銀行トカ、斯ウ云フモノ、基礎工事ニ使フノデアリマスガ、其基礎工事ヲヤツテ行ク、產業ノ元トナルモノニ對

シテ、建設費ト云フモノヲ多額ニ課スルコトニナルノデアリマスカラ、隨テ固定資本ガ其事業ニ多ク課カッテ、固定資本ノ多ク

課ツテ行クコトガ、生産費ノ原價ヲ増ス所ガ、ソ保護スル上ニ於テ、内地ノ森林業者ヲ保護スル上ニ於テ、内地ニ出來ル所ノ末口ノ

小サイ、長サノ短イ、即チ日本材デ用ヲ足ス所ノモノニ對シテハ、寧ロ關稅ヲ取ツテ、アリマス、私共ノ調ベタ所デハ、今度ノ無

意カニ言ツテモ、短尺物ハ日本デ出來ル稅ノモノヲ縮小シテ有稅品ニ致シマスル其

上ニ於テ私ハ大贊成デアリマス、然ルニ日本デ出來ナイモノ——此處ニアリマス所ノ三十「センチメートル」約ソ一尺ト考ヘマスガ、末口ガ一尺デ長サガ十「メートル」三十三尺以上ト云フヤウナモノハ、内地デハ皆無ト言ツテ宜シイ、先程御話ガアツタヤウニ、杭丸太ハ直材デナケレバナラヌ、日本ニハ末口一尺デ、三十三尺以上ノ直材ハ無地ノ製材ト競争ノ地位ニ立ツモノニ對シマシテハ、或ル程度ノ稅ヲ課ケルト云フコトハ、私ハ寧ロ當然ノコトデハナイカト考ヘリモ出來ニクイノデアリマス、サウシテ加奈陀方面カラ來ル輸入材ニ俟ツテ居ル、日本ニ無イ所ノ物ニ對シテ稅金ヲ課シテ行クコトハ、即チ日本ノ企業、斯ウ云フ方面ノ大キナ會社、銀行トカ、斯ウ云フモノ、基礎工事ニ使フノデアリマスガ、其基礎工事ヲヤツテ行ク、產業ノ元トナルモノニ對シテ、建設費ト云フモノヲ多額ニ課スルコトニナルノデアリマスカラ、隨テ固定資本ガ其事業ニ多ク課カッテ、固定資本ノ多ク課ツテ行クコトガ、生産費ノ原價ヲ増ス所ガ、ソ保護スル上ニ於テ、内地ノ森林業者ヲ保護スル上ニ於テ、内地ニ出來ル所ノ末口ノ小サイ、長サノ短イ、即チ日本材デ用ヲ足ス所ノモノニ對シテハ、寧ロ關稅ヲ取ツテ、アリマス、私共ノ調ベタ所デハ、今度ノ無意カニ言ツテモ、短尺物ハ日本デ出來ル稅ノモノヲ縮小シテ有稅品ニ致シマスル其

リマス、併シ日本デ出來ナイモノデアツテ、必要ナモノハ矢張無稅ニシテ置クベキ性質ノモノデアツテ、有稅ニスペキモノデハナイト思フ、今私ガ述ベタヤウナ理由ニ依テ、サウ考ヘテ居リマスカラ、ソコデ今疑問ヲ生ジテ御尋フスルノデアリマス

○中島政府委員 只今ノ御話ノ通リニ實ハ此提案ハナツテ居ル積リデアリマス、御承知ノ通り現在ハ「長サ十メートルヲ超エ、末口ノ直徑三十センチメートルヲ超エサルモノ」是ハ只今全部無稅デアリマス、先刻御説明申上ゲマシタ通リ昭和四年度ニハ是ハ内地デ出來ナイモノト思ツテ無稅ニ据置カレタノデアリマス、ソレカラ最近ニ於テ、北鮮ノ開拓事業ガ段々進捗シタ爲ニ、此中ノ一部ノ、即チ十八「メートル」ヲ超エルモノハ出來マセヌガ、十「メートル」ヲ超エテ十八「メートル」以下ノモノ、是ハ段々出來ルヤウニナリマシタカラ、此點ニ付テ二圓ト云フ稅金ヲ課ケテ保護スルノデアリマス、全ク只今御話ノヤウナ趣旨デ、内地ニ出來ルモノニ對シテ保護ヲシテ、出來ナイモノニ對シテハ矢張無稅ニシテ置クト云フコトデアリマス、私共ノ調ベタ所デハ、今度ノ無稅ノモノヲ縮小シテ有稅品ニ致シマスル其

ルノデス、從來參リマシタモノ、三割五分位ハ、今度有税品ニナリマスガ、アトノ六割五分ハ從來ノ通り矢張無税デ残ル、無税デ残ルト云フノハ矢張朝鮮デモ出來ナイ長物ハ、外國ノ輸入ヲ待タナケレバナラヌ、アリマス、大體只今ノ御話ト趣旨ガ一致シテ居ルノデハナイカト思ヒマス

○森田委員 ドウモ私ニハ分ラナイノデアリマス、今迄ハ殆ド現行法ハ無税デアッタガ、今度十「メートル」ヲ超エ、末口三十「センチメートル」ヲ超エザルモノハ毎立方メートルニ付テ二圓ト云フコトデ、今迄無税ノモノガ有税ニナルノデハナイノデスカ

○中島政府委員 一寸此表ガ少シ複雑シテ居リマスカラ、サウ云フ御考ガ起ルト思ヒマスガ、只今税率對照表ヲ御手許ニ配リマシタガ、上ノ方ヲ御覽ニナルト「己ノ五ノニ」丸太及割材其中「ニノ一」長十メートルヲ超エ、末口ノ直徑三十センチメートルヲ超エサルモノ」、斯ウ云フモノガ二ツニ別レルノデス、即チ「長サ十八メートルヲ超エ、末口ノ直徑三十三センチメートルヲ超エサルモノ」、長サ十メートルヲ超エ、末口ノ直徑

三十センチメートルヲ超エサルモノ」、斯ウ

云フニツニ別レマス、サウシテ十八「メートル」ヲ超エル長イモノ、即チ北鮮デ生產テ残ルト云フノハ矢張朝鮮デモ出來ナイ長物ハ、外國ノ輸入ヲ待タナケレバナラヌ、アリマス、大體只今ノ御話ト趣旨ガ一致シテ居ルノデハナイカト思ヒマス

○森田委員 ドウモ私ニハ分ラナイノデアリマス、今迄ハ殆ド現行法ハ無税デアッタガ、今度十「メートル」ヲ超エ、末口三十「センチメートル」ヲ超エザルモノハ毎立方メートルニ付テ二圓ト云フコトデ、今迄無税ノモノガ有税ニナルノデハナイノデスカ

○中島政府委員 私ノ方ノ調べマシタ所デ云フモノヲ課ケル、是ハ大體一割稅デアリマスガ、消費者ニ打擊ヲ與ヘル程度ノモノデハナイト、斯様ニ見テ居リマス、矢張六割五分ト云フモノハ無税デ残ル、三割五分程度ガ今度有税ニ取込マレル、併シ二圓五十錢位ノ高イ率ヲ以テハシナイ、アナタノ先刻ノ御話ノヤウニ、消費者ノ立場モアリマスカラ、二圓程度ニ止メマシテ、低稅ヲ盛ッタ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス

○森田委員 「ニノ二」ノ「長十メートルヲ超エサルモノ」ト云フノハ十八「メートル」ヲ超エ、末口ノ直徑三十センチメートルヲ超エサルモノ」、斯ウ云フモノガ二ツニ別レルノデス、即チ「長サ十八メートルヲ超エ、カラ十「メートル」ノ間ヂヤナインデスカ、ク知ヅテ居ルノデアリマス、又落葉松ガチヨリマセウガ、吾々ノ方デモ能ク調べテ居有ル無イハアナタノ方デモ能ク調べテ居タイト思フ、鬼角横濱トカ、神戸トカ、税關ガ達フ毎ニ、外來客ニ對シ、若クハ外國カラ日本ニ歸ヅテ來ル客ニ對シ、或ハ日本人若クハ外國人ガ出テ行クノニ對シテ、税關稅關ニ依テ此程度ハ無税ニシ、或ハ此程度ハ

タハ仰シヤルガ、長三十三尺デ末口一尺ノ物ハ北鮮ニハマダ出來テ居ラナイ、末口一尺ノ出來ヌモノハ從來通り依然トシテ無税デアル、其次ノ「ニノ二」ノ「長十メートルヲ超エ、末口ノ直徑三十センチメートルヲ超エ」ヲ超エルモノハ、是ハ長十「メートル」ヲ超エサルモノ、是ハ長十「メートル」ヲ超エ、而モ十八「メートル」ヲ超エザルモノ、即チ十八「メートル」以下ノモノ、是ハ先刻來申上ゲマスヤウニ朝鮮ニ生産出來ルヤウニナリマシタカラ、之ニ對シテハ二圓ト

云フモノヲ課ケル、是ハ大體一割稅デアリマスガ、消費者ニ打擊ヲ與ヘル程度ノモノデハナイト、斯様ニ見テ居リマス、矢張六割五分ト云フモノハ無税デ残ル、三割五分程度ガ今度有税ニ取込マレル、併シ二圓五十錢位ノ高イ率ヲ以テハシナイ、アナタノ先刻ノ御話ノヤウニ、消費者ノ立場モアリマスカラ、二圓程度ニ止メマシテ、低稅ヲ盛ッタ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス

○中島政府委員 私ノ方ノ調べマシタ所デ云フモノヲ課ケル、是ハ大體一割稅デアリマスガ、是ハ私ハ此程度ニ止メマス、ソレカラ關稅ノコトハ、是ハ又根本ノ問題デアハ、只今御話ノ長十「メートル」ヲ超エ十八「メートル」以下ノ物ハ、矢張北鮮ノ開拓事業ガ進ムト共ニ、相當生産ヲ見ルヤウニナリマシテ、今後ハ益々ゾレガ增加スル傾向ニアルト見テ居リマス

○森田委員 ソレカラ先ハ討論デモアルシ、意見ノ相違デモアリマスカラ、先ニ讓マスカラ、二圓程度ニ止メマシテ、低稅ヲシタガ、上ノ方ヲ御覽ニナルト「己ノ五ノニ」丸太及割材其中「ニノ一」長十メートルヲ超エサルモノ」、斯ウ云フモノガ二ツニ別レルノデス、即チ「長サ十八メートルヲ超エ、カラ十「メートル」ノ間ヂヤナインデスカ、ク知ヅテ居ルノデアリマス、又落葉松ガチヨリマセウガ、吾々ノ方デモ能ク調べテ居有ル無イハアナタノ方デモ能ク調べテ居タイト思フ、鬼角横濱トカ、神戸トカ、税關ガ達フ毎ニ、外來客ニ對シ、若クハ外國カラ日本ニ歸ヅテ來ル客ニ對シ、或ハ日本人若クハ外國人ガ出テ行クノニ對シテ、税關稅關ニ依テ此程度ハ無税ニシ、或ハ此程度ハ

有税ニシ、或ハ甚シク嚴格ニヤリ、又寛大

ニヤル、同ジ英吉利ニ行ッテモ「ドーバー」海峽ヲ渡ル時ハ嚴重デアルガ、「ニユーキヤツスル」ヲ出ル時ハ寛デアル、サウ云フ風デ日本デモ門司、横濱、神戸ト悉ク變ッテ居ル、私共ガ旅行スル經驗ニ依テモ、例ヘバ露西亞ヲ見テ露西亞ガ非常ニヤカマシイヤウニ思フ、サウスルト厭ヤニナツテ、其國ニ行カヌヤウニナル、日本人ノ行ッタリ戻ッタリスル者ニ對シテ嚴格ニ致スコトハ、是ハ歸ル者ハ歸ラナケレバナラヌシ、行ク者ハ行カナケレバナラヌカラ差支ナイガ、外國人ハ、日本ハ稅關ガヤカマシイト云フト、彼處ハウルサイカラ寄ラヌト云フコトニナル、僅カノ關稅收入ヲ目的トシテヤカマシク言ウタガ爲ニ、其國へ歸ツテ却テ逆ノ宣傳ヲサレテ日本ニ來ル客ガ少クナリ、隨テ日本ニ落チル金ガ少クナル、中島君ハ横濱ニ居ラレタヤウニ思ヒマスガ、横濱ハ比較的寛大デアルト聞イテ居リマスガ、門司、神戸ガ嚴重デアルト云フコトハ、行ク先キ先キデ聞イタノデアリマス、ドウモ荷物ノ調ベガ酷過ギル、是ハ各國トモ、御承知ノ通リ其國々ニ依テ、寛ナル處デアレバ行ッテ見タイシ、非常ニ國境々々デ嚴重ニ調ベラレルト、行キタクナイヤウナ氣持ニナル、日本ヘ少々持ツテ來ルヤウナ物ハ無稅デ宜

イヂヤナイカ、日本ニ來ル者ヲ嚴重ニ調べルヨリモ、外國人ニハ寛ニシテ、日本ニオヤツスルヲ見テ、其日何カノ爲ニ嚴格ナボヤウナ方法ニシタ方ガ宜シ、幾ラ鐵道省ガ觀光局ヲ設ケテモ、外國ニ行キマスト、日本人經營ノ旅館ニ於テ——多クノ「ホテル」ニ行キマシテモ何モアリマセヌ、各國ノ案内人ヲ見テモ、殆ド日本ノ者ハ見受ケマセヌガ、假ニソレヲヤッテ、宣傳致シマシテモ、幾ラ鐵道省ガヤツテモ、大藏省ガ稅關デ虐待ヲスレバ、來ルノガ厭ヤニナル、大藏省ノ主稅局ガ手加減ヲ御ヤリニナツタラドウカト思ヒマスガ、御意見ヲ拜聽シタイニ致ス御話デアリマスガ、私自身ノ經驗カラ申シマシテ、決シテ日本ノ稅關ガ、外國ノ稅關ニ比シテ苛酷ノ扱ヒヲシテハ居ラナイト思ヒマス、私ハ實ハサウ云フコトヲ研究スル氣持デ、先年加奈陀邊リニ行キマンタガ、日本ニ於テハ外國ヨリモ稅關ガ寛大ノ桑港、紐育ノ如キハ、嚴格ニ荷物ノ検査ヲシテ居ル、是ハ私ガ行キマシタ時ハ偶然デ田サンモ御承知デアリマセウガ、亞米利加ノアツカモ知レマセヌガ、ドウモ稅關ニ依テ、横濱ガ非常ニ寛大ダト云フヤウニハ考

中々比較ハ難カシイト思ヒマス、非常ニヤマシイ人ガ偶々十年ニ一遍、五年ニ一遍ニスル非常ニ吸收スルヤウニスル、來テ貰フ日本人經營ノ旅館ニ於テ——多クノ「ホテル」ニ行キマシテモ何モアリマセヌ、各國ノ案内人ヲ見テモ、殆ド日本ノ者ハ見受ケマセヌガ、假ニソレヲヤッタガ、アレハ酒ダケデス、ニスルト思フ、或ハ横濱ナラ横濱デ、何カノレマシタ場合ニ、其日何カノ爲ニ嚴格ナボヤツスルヲ見テ、其日何カノ爲ニ嚴格ナボヤツスル」ヲ爲ニ優遇サレタ爲ニ、横濱デ常識ノアル扱ヒヲサレタ爲ニ、横濱ハ寛大デアルト思フ、斯ウ云フ風ニ、受ケル人、受ケル場合、並ニ其官吏ト云フヤウナ、色々組合セデサウ云フコトガ起ルノデアラウナ組合セデサウ云フコトガ起ルノデアラウト思ヒマスガ、大藏省ト致シマシテハ、無論稅關ニ依テ寛嚴ガアッテハイケマセヌカラ、吾々ハ絶エズ注意致シタノデアリマス、歸スル所是ハ稅關官吏ノ常識ニ俟タナケレバナラヌト思フノデアリマス、先刻門司、神戸ハ特ニ何カ嚴格ノヤウナ御話ガアリマシタガ、是ハ何時頃ノ御話カ存ジマセヌガ、或ハ最近ニ御承知ノヤウナ「ビストル」事件トカ何トカ云フコトガアリマシテ、サウ云フコトノ爲ニ、或ル特殊ノ場合ニ何カ少シ一般ノ場合ヨリモ嚴格ニヤッタヤウナ場合ニ、サウ云フ風デアツカモ知レヌト思

ヘテ居リマセヌガ、是ハ現場ノ問題デアリマスカラ、出來ルダケサウ云フコトノナイヤウニ致シタイト思フノデアリマス。○森田委員 モウ一つ其問題ヲ今仰シヤッタカラ申上ゲテ置キマスガ、桑港ト紐育トハ他ノモノハ餘り嚴重デハナク、頗ル寛デアル、實地ノ經驗カラ見テモ、酒ハ禁酒國デアル關係上、嚴重ニシテ居ルノデアルケレドモ、其他ノモノニ至ツテハ頗ル寛デアリマス、ソレカラ又私ハアチラニ行ッテ居ル時ニ、日本ヲ吹聽シテ居ル關係上、懇意ナ人ガ來テ案内シテ見タ所ガ、其人ガ言フノニ、門司ヤ神戸ノ稅關ハ「ボケット」ニ迄手ヲ突込シテ調ベルカラドウモ不愉快ダ「ボケット」ノ中ニハ見セニクイモノモ入ツテ居ル、ソレヲ見ル、サウ云フコトヲヤッテ居ケット」ノ中ニハ見セニクイモノモ入ツテ居ル、サウ云フ風デアルカラ、餘リア、云フシタガ、是ハ何時頃ノ御話カ存ジマセヌガ、横濱ハサウ云フコトハナカツタ、其人モ話税關ハ、最モ酷イサウデアリマス、ソレカラ所ヲ見ラレルノハ不愉快ダ、神戸ヤ門司ノ横濱ハサウ云フコトハナカツタ、其人モ話シテ居ル、私ハ具體的ニ言ヘバサウ云フ點税關ハ、最モ酷イサウデアリマス、ソレカラ改メラレタ方ガ宜イヂヤナイカ知ラヌト思ウテ申上ゲタノデアリマス、鬼ニ角貴方ノ仰シヤルヤウニ同ジデナケレバナリマセ

又、同ジ法律ノ下ニヤツテ居ル税關ニ違ガアルベキモノデハナイ、併シ實際ハ違テ居ル、又「ピストル」ヲ嚴重ニスルト云フコトデスガ、「ピストル」ヲ嚴重ニスルノハ御尤モデアリマスガ、ソレハ寧ロ歐洲人トカ、亞米利加人トカニハ少イヤウナ氣ガシテ居ル、ソレハ寧ロ東洋方面ノ關係ダケヂヤナイカト云フヤウナ感ガスルノデアリマスカラ、外國人ヲ誘致スル上ニ於テモ、出來ル限リ寛ニ願ヒタイ、サウシテ大體次官通牒トカ、大臣通牒トカハ頗ル少クシテ、税務監督局ニ對シテモ、主稅局長ノ極秘ト云フ判ヲ押シテ、色々ナホンノ詰ラナイヤウナコト迄通牒ヲナサッテ居ル、斯ウ云フ話ハ長クナルカラセヌガ、所得稅ヲ決タル時ノ如キハ、法律デ委任シテナイ、其委任シテナイノヲチヤント主稅局長秘通牒何號ト云フコトヲ書イテ出シテ居ル、矢張リ當局トシテハ、サウ云フコトノナイヤウニ、税金ヲ取ルコトニ秘密ナドガアッテハイカヌ、是ハ公々然トヤルベキモノデアル、今ノヤウナ話デモザウ云フコトガ出來ル位ナシダカラ、宜イコトハ一層出來ルニ違ヒナイ、各稅關ニ向ツテ同一ノ取扱ヲスルヤウニ、人ニ依ッテ取扱ヲ異ニセヌヤウニセラレンコトヲ私ハ希望シテ置キマス、尙ホ質

アルベキモノデハナイ、併シ實際ハ違テ居ル、又「ピストル」ヲ嚴重ニスルト云フコトデスガ、「ピストル」ヲ嚴重ニスルノハ御尤モデアリマスガ、ソレハ寧ロ歐洲人トカ、亞米利加人トカニハ少イヤウナ氣ガシテ居ル、ソレハ寧ロ東洋方面ノ關係ダケヂヤナイカト云フヤウナ感ガスルノデアリマスカラ、外國人ヲ誘致スル上ニ於テモ、出來ル限リ寛ニ願ヒタイ、サウシテ大體次官通牒トカ、大臣通牒トカハ頗ル少クシテ、税務監督局ニ對シテモ、主稅局長ノ極秘ト云フ判ヲ押シテ、色々ナホンノ詰ラナイヤウナコト迄通牒ヲナサッテ居ル、斯ウ云フ話ハ長クナルカラセヌガ、所得稅ヲ決タル時ノ如キハ、法律デ委任シテナイ、其委任シテナイノヲチヤント主稅局長秘通牒何號ト云フコトヲ書イテ出シテ居ル、矢張リ當局トシテハ、サウ云フコトノナイヤウニ、税金ヲ取ルコトニ秘密ナドガアッテハイカヌ、是ハ公々然トヤルベキモノデアル、今ノヤウナ話デモザウ云フコトガ出來ル位ナシダカラ、宜イコトハ一層出來ルニ違ヒナイ、各稅關ニ向ツテ同一ノ取扱ヲスルヤウニ、人ニ依ッテ取扱ヲ異ニセヌヤウニセラレンコトヲ私ハ希望シテ置キマス、尙ホ質

問ハ澤山アリマスケレドモ、今之ヲ貰ッタカラ、能ク勉強シテ次ノ日ニスルコトニ致シマス

○中島政府委員 只今ノ御話ニ、主稅局ノ所管事項ニ付キマシテ、通牒ヲ主稅局長カラ出ス、是ハ仰セノ通リデアリマスガ、共事項ニ付テ、是ハ何モ唯主稅局長ダケデ、上ノ人ニハ知ラセナイデ出シテ居ルト云フコトハアリマセヌ、無論内部關係ハ、役所ノ建前モアリマセヌ、無論内部關係ハ、役所ハ皆大臣ノ判ヲ戴イテヤツテ居リマス、ドウゾ誤解ノナイヤウニ御願致シマス、外部ノ空氣デアル、ソレデ之ニ付テハ政府當局モ御考ヘニナツタデセウ、ドウシテ日本ノモ將來ノ貿易方面カラ見マスルト云フト、南洋、印度、ソレカラ亞弗利加、中央亞細亞等ニ、非常ニ發展スペキモノト云フ話デアリマスガ、如何デスカ、ソレカラ亞米利加、墨西哥其他一般ガ、最近ノ國際聯盟ノ關係カラシテ一層刺戟サレテ居ルヤウニモ聞イテ居リマスガ、日本品ニ對シテ、何カ特別ニ關稅デモ高クシテ、サウシテ日本ノ貿易ニ對シテ一擊ヲ與ヘルト云フヤウナ最近ノ特殊ノ情報デモ御有チニナツテ居ルカドウカ、昨日モ大藏大臣ノ御演說ノ中ニ、關稅問題ニ付テ、亞米利加ノ色々ノ財政問題、

テ居ルモノトハ限ラヌ、知ルコトアリ知ラザルコトアリ、斯様ニ私ハ解釋シナケレバナラヌト思フノデアリマス

○高見委員 一寸關稅問題ニ付テ御質問シント課ケル方ガ宜シイト云フノガ印度邊リコトハアリマセヌ、外部ト申シマシテモ、矢張リ部内ノコトハ皆大臣ノ判ヲ戴イテヤツテ居リマス、ドウゾ誤解ノナイヤウニ御願致シマス、外部ノ空氣デアル、ソレデ之ニ付テハ政府當局モ御考ヘニナツタデセウ、ドウシテ日本ノモ將來ノ貿易方面カラ見マスルト云フト、南洋、印度、ソレカラ亞弗利加、中央亞細亞等ニ、非常ニ發展スペキモノト云フ話デアリマスガ、如何デスカ、ソレカラ亞米利加、墨西哥其他一般ガ、最近ノ國際聯盟ノ關係カラシテ一層刺戟サレテ居ルヤウニモ聞イテ居リマスガ、日本品ニ對シテ、何カ特別ニ關稅デモ高クシテ、サウシテ日本ノ貿易ニ對シテ一擊ヲ與ヘルト云フヤウナ最近ノ特殊ノ情報デモ御有チニナツテ居ルカドウカ、昨日モ大藏大臣ノ御演說ノ中ニ、關稅問題ニ付テ、亞米利加ノ色々ノ財政問題、

テ居ルモノトハ限ラヌ、知ルコトアリ知ラザルコトアリ、斯様ニ私ハ解釋シナケレバナラヌト思フノデアリマス

○中島政府委員 只今ノ高見サンノ御話ハ、一般的ニ日本カラ印度邊リニ參リマス

○森田委員 此際ソンナコトヲ仰シヤルカ

リニ通牒ヲ致シマスノハ、主稅局長ト書イテアリマシテモ、内部的ニハ矢張リ大臣ノ判ヲ戴キマス、主稅局長ダケデ勝手ナコトヲヤツテ居ルト云フ誤解ヲ受ケマストイケマセヌカラ、一寸申シテ置キマス

○森田委員 此際ソンナコトヲ仰シヤルカラ又申上ゲマスガ、一寸特別議會ノ時ニ其問題ヲ私ガ出シタ、此通牒ハ法律デ以テ委任サレタ事項ダト主稅局長ガ言ツタノデ、大藏大臣ニ御承知カト言ツタラ知ラヌト云フ、ソレデ今ノ貴方ノ御話ノ、主稅局長ノ出スモノヲ大藏大臣、政務次官、事務次官ガ知ッ

設ケタラ宜カラウト云フヤウナ意見モアル
ヤウデアリマス、斯ウ云フ決議モ何處カデ
ヤッテ居ツタヤウデアリマス、ソレカラ高見
サンモ御承知ダラウト思ヒマスガ、四五日
前ノ新聞デアリマシタガ、印度デ人絹カニ
付テ高イ十割カノ關稅ヲ課ケテ、日本品ヲ
阻止シタラドウカ、亞米利加トノ特惠關稅
ハ別問題トシテ、殊ニ日本カラ來ル物ニ對
シテハ、爲替ガ低落シテ居ルカラ高イ稅ヲ
課スル、サウ云フヤウナ新聞記事ヲ見マシタ
ガ、アレハドウナツカ、一般的ニ申シマス
ト、日本品ハサウ云フヤウナ待遇ヲ受ケツ
タルヤウデアリマス、又今後モサウ云フ
氣持ガ矢張リ印度邊リニハ瀕漫スルノデハ
ナイカト云フヤウナ考ヲ私ハ有ツテ居リマ
ス、併シ爲替ガ今後變ツテ參リマスレバ、ド
豫測出來ナイト思ヒマス、ソレカラ第二ノ
國際聯盟ノ關係カラドウナルカト云フ御話
デアリマスガ、是ハドウモ只今ノ所、何ト
モ御答ガ出來マセヌガ、唯斯ウ云フコトダ
ケハ申上ゲラレルダウト思ヒマス、印度
ニ限ラズ、日本品ガ爲替ノ安イ爲ニ、例ヘ
バ比律賓ニ致シマシテモ、昨年來矢張印度
邊リト同ジヤウニ、日本品ニ對シテハ色々
ノ方法ヲ講ジテ居ルヤウデアリマス、此點

ハ丁度二三年前ニ日本ガ爲替「ダンビング」
ノ關稅ヲ課シタラ宜イデハナイカト言ツテ、
外國カラ來ル品物ニ對シテ考ヘタヤウニ、ソ
レト今立場ヲ變ヘタヤウナ關係ニナツテ居リ
マス、ソレデ只今申上ガタヤウナコトガ方
方デ起ツテ居ル、特ニ比律賓ノ如キハ色々
シテ、爲替ガ低落シテ居ルカラ高イ稅ヲ
課スル、サウ云フヤウナ新聞記事ヲ見マシタ
ガ、アレハドウナツカ、一般的ニ申シマス
ト、日本品ハサウ云フヤウナ待遇ヲ受ケツ
タルヤウデアリマス、又今後モサウ云フ
氣持ガ矢張リ印度邊リニハ瀕漫スルノデハ
ナイカト云フヤウナ考ヲ私ハ有ツテ居リマ
ス、併シ爲替ガ今後變ツテ參リマスレバ、ド
豫測出來ナイト思ヒマス、ソレカラ第二ノ
國際聯盟ノ關係カラドウナルカト云フ御話
デアリマスガ、是ハドウモ只今ノ所、何ト
モ御答ガ出來マセヌガ、唯斯ウ云フコトダ
ケハ申上ゲラレルダウト思ヒマス、印度
ニ限ラズ、日本品ガ爲替ノ安イ爲ニ、例ヘ
バ比律賓ニ致シマシテモ、昨年來矢張印度
邊リト同ジヤウニ、日本品ニ對シテハ色々
ノ方法ヲ講ジテ居ルヤウデアリマス、此點

○高見委員 分リマシタ、大體ニ於テ關稅
ト云フ傾向ニ在ルト伺ジテ宜シイト思ヒマ
ス、ソコデ然ラバソレニ對シテ政府ハ相當
ノ施設、對策ヲ講ジナケレバナラヌコト、
思ヒマス、ソレニ付テ私ハ一例デモニ例デ
制度ヲ設ケマシテ、殊ニ最近二月二十七日
カラ關稅率ノ引上ヲヤッテ居ル、サウ云フ工
合デ、國際聯盟ノ關係カラ、關稅上日本ガ
ドウ云フ風ニ待遇サレルカト云フコトハ、
一寸今明瞭ニナリマセヌケレドモ、今マデ
多少タリトモ條約ノ關係、其他色々ノ關係カ
ラ遠慮致シテ居リマシタ氣持ガ、是ガ段々
無クナツテ行クノデハナイカ、サウスルトサ
ウ云フコトガドウモ起リ勝チニナリハセヌ
カ、躊躇スル必要ガナイヤウナ氣持ニナル
ノデハナイカ、此程度ノコトハ今日申上げ
ルコトガ出來ルト思ヒマスケレドモ、國際
聯盟ノ關係デ、今直グドウカト云フコトニ
付テハ何モ情報ヲ得テ居リマセヌ、併シ爲
替ガ安クナツタ爲ニ、關稅ノ形ニ依テ日本品
ヲ阻止スルト云フコトハ、是ハ國際聯盟ノ
關係ガナクナツタモ、ソレハヤラレルノデハナ
イカト考ヘテ居リマス

戰ガ猛烈デ、關稅引上ニ依テ日本品ヲ防グ
ト云フ傾向ニ在ルト伺ジテ宜シイト思ヒマ
ス、ソコデ然ラバソレニ對シテ政府ハ相當
ノ施設、對策ヲ講ジナケレバナラヌコト、
思ヒマス、ソレニ付テ私ハ一例デモニ例デ
制度ヲ設ケマシテ、殊ニ最近二月二十七日
カラ關稅率ノ引上ヲヤッテ居ル、サウ云フ工
合デ、國際聯盟ノ關係カラ、關稅上日本ガ
ドウ云フ風ニ待遇サレルカト云フコトハ、
一寸今明瞭ニナリマセヌケレドモ、今マデ
多少タリトモ條約ノ關係、其他色々ノ關係カ
ラ遠慮致シテ居リマシタ氣持ガ、是ガ段々
無クナツテ行クノデハナイカ、サウスルトサ
ウ云フコトガドウモ起リ勝チニナリハセヌ
カ、躊躇スル必要ガナイヤウナ氣持ニナル
ノデハナイカ、此程度ノコトハ今日申上げ
ルコトガ出來ルト思ヒマスケレドモ、國際
聯盟ノ關係デ、今直グドウカト云フコトニ
付テハ何モ情報ヲ得テ居リマセヌ、併シ爲
替ガ安クナツタモ、ソレハヤラレルノデハナ
イカト考ヘテ居リマス

○高見委員 分リマシタ、大體ニ於テ關稅
ト云フ傾向ニ在ルト伺ジテ宜シイト思ヒマ
ス、ソコデ然ラバソレニ對シテ政府ハ相當
ノ施設、對策ヲ講ジナケレバナラヌコト、
思ヒマス、ソレニ付テ私ハ一例デモニ例デ
制度ヲ設ケマシテ、殊ニ最近二月二十七日
カラ關稅率ノ引上ヲヤッテ居ル、サウ云フ工
合デ、國際聯盟ノ關係カラ、關稅上日本ガ
ドウ云フ風ニ待遇サレルカト云フコトハ、
一寸今明瞭ニナリマセヌケレドモ、今マデ
多少タリトモ條約ノ關係、其他色々ノ關係カ
ラ遠慮致シテ居リマシタ氣持ガ、是ガ段々
無クナツテ行クノデハナイカ、サウスルトサ
ウ云フコトガドウモ起リ勝チニナリハセヌ
カ、躊躇スル必要ガナイヤウナ氣持ニナル
ノデハナイカ、此程度ノコトハ今日申上げ
ルコトガ出來ルト思ヒマスケレドモ、國際
聯盟ノ關係デ、今直グドウカト云フコトニ
付テハ何モ情報ヲ得テ居リマセヌ、併シ爲
替ガ安クナツタモ、ソレハヤラレルノデハナ
イカト考ヘテ居リマス

港ニ行ツテ見マスト云フト、ドウ云フコトヲ
ト云フ傾向ニ在ルト伺ジテ宜シイト思ヒマ
ス、ソコデ然ラバソレニ對シテ政府ハ相當
ノ施設、對策ヲ講ジナケレバナラヌコト、
思ヒマス、ソレニ付テ私ハ一例デモニ例デ
制度ヲ設ケマシテ、殊ニ最近二月二十七日
カラ關稅率ノ引上ヲヤッテ居ル、サウ云フ工
合デ、國際聯盟ノ關係カラ、關稅上日本ガ
ドウ云フ風ニ待遇サレルカト云フコトハ、
一寸今明瞭ニナリマセヌケレドモ、今マデ
多少タリトモ條約ノ關係、其他色々ノ關係カ
ラ遠慮致シテ居リマシタ氣持ガ、是ガ段々
無クナツテ行クノデハナイカ、サウスルトサ
ウ云フコトガドウモ起リ勝チニナリハセヌ
カ、躊躇スル必要ガナイヤウナ氣持ニナル
ノデハナイカ、此程度ノコトハ今日申上げ
ルコトガ出來ルト思ヒマスケレドモ、國際
聯盟ノ關係デ、今直グドウカト云フコトニ
付テハ何モ情報ヲ得テ居リマセヌ、併シ爲
替ガ安クナツタモ、ソレハヤラレルノデハナ
イカト考ヘテ居リマス

港ニ行ツテ見マスト云フト、ドウ云フコトヲ
ト云フ傾向ニ在ルト伺ジテ宜シイト思ヒマ
ス、ソコデ然ラバソレニ對シテ政府ハ相當
ノ施設、對策ヲ講ジナケレバナラヌコト、
思ヒマス、ソレニ付テ私ハ一例デモニ例デ
制度ヲ設ケマシテ、殊ニ最近二月二十七日
カラ關稅率ノ引上ヲヤッテ居ル、サウ云フ工
合デ、國際聯盟ノ關係カラ、關稅上日本ガ
ドウ云フ風ニ待遇サレルカト云フコトハ、
一寸今明瞭ニナリマセヌケレドモ、今マデ
多少タリトモ條約ノ關係、其他色々ノ關係カ
ラ遠慮致シテ居リマシタ氣持ガ、是ガ段々
無クナツテ行クノデハナイカ、サウスルトサ
ウ云フコトガドウモ起リ勝チニナリハセヌ
カ、躊躇スル必要ガナイヤウナ氣持ニナル
ノデハナイカ、此程度ノコトハ今日申上げ
ルコトガ出來ルト思ヒマスケレドモ、國際
聯盟ノ關係デ、今直グドウカト云フコトニ
付テハ何モ情報ヲ得テ居リマセヌ、併シ爲
替ガ安クナツタモ、ソレハヤラレルノデハナ
イカト考ヘテ居リマス

カラ、國家ノ事ヲ思フ一念ノ餘リニ言フノデアリマス、關稅戰デ以テ非常ニ日本品ヲ排斥スル、ソレニ對抗スルニハ、品物ヲ極ク安クシテ對抗スルカ、或ハ又其處ニ限ヲ著ケテ、非常ナ犠牲ヲ色々ナ方面ニ拂ツテ、ソレニ對抗シテ行ク、其根本ハ何處ニアルカト云フト、今言フヤウナ、モット落付イテ商賣ヲヤル資本準備ト云フモノガ必要デアル、中央阿弗利加トカ、中央亞細亞トカ、或ハ「モンバサ」方面ニ於テモ、日本ガ將來非常ニ發展スベキ事情ニアルノデアリマスカラ、此處ニ關係者モ澤山オイデニナルノデアリマスカラ、ドウカスウ云フ狀態ニ付テ一つ御考ヘニナツテ、今後益々日本ノ品物ガ歐羅巴ノ中心マデ——和蘭邊リマデ行クヤウニ御盡力願ヒタイ、ソレト同時ニ英吉利ナリ獨逸邊リガ、非常ナ勇氣ヲ振ツテ、關稅戰デ日本ノ品物ヲ排斥シテ居ル、斯ウ云フ時ニハ、貿易振興ニ關スル所ノ設備ヲ、皆寄ツテ熱心ニ御考ヘニナルヤウニト云フコトヲ、此機會ニ於テ關稅問題ニ對シテ私ハ意見ヲ申上ゲテ置キマス、ドウカ議會ガ濟ングナラバ、折角サウ云フ貿易振興策ニ付テ、役所ノ皆サンガ御研究アランコドヲ希望致シマス

ハ、今ノ木材ノ話デスガ、朝鮮カラ木材ガ入ツテ來ル、私此間カラ此委員會デ色々聽イタリ、他ノ方面デモ調查シタリ、殊ニ私ハソレニ對抗シテ行ク、其根本ハ何處ニアルカト云フト、今言フヤウナ、モット落付イテ商賣ヲヤル資本準備ト云フモノガ必要デアル、中央阿弗利加トカ、中央亞細亞トカ、或ハ「モンバサ」方面ニ於テモ、日本ガ將來非常ニ發展スベキ事情ニアルノデアリマスガ、如何デスカ、森田君トソレカラ當局トノ質問應答ノ中ニモ色々御議論ガアツタ、日本スカラ、此處ニ關係者モ澤山オイデニナルノデアリマスカラ、此法案ハ朝鮮ダケノコトヲ考ヘタノデアリマス、滿洲ノ方ハ何等考ヘテ將來滿洲邊リノ木材ナドモ入レル、サウシテ何カ統制上、サウ云フコトヲ算盤ノ中ニ入レテ御考ヘニナルノデアリマスカ、北鮮ノモノガ入ツテ來ルカラ保護シテ貴ヒタイト云フ御意見デアリマスカ、將來日滿ガ統制シテ一つノモノ、ヤウニ經濟ガ進ンデ行クノデアルカラ、滿洲即チ吉林ノ方モ、ソ

○金光委員長 次ハ永田君
○永田委員 農省ノ御當局ニ伺ヒマスガ、此蒟蒻芋、之ヲ今回出サレマシタ、無論此處ニ出タノハ政府ノ案デスガ、農林御當局ノ御考ハ、ドンナコトカラ出發シテ居リマスカ

○長瀬政府委員 此蒟蒻ノ關係ハ、私共ハシテ日本品同様ノ頭デヤルト云フヤウナ御考ガアルノデアルカ、ソレハモウ全ク滿洲ノ品物ハ日本ノ品物ト違フカラシテ、根本コトヲ、此機會ニ於テ關稅問題ニ對シテ私ハ意見ヲ申上ゲテ置キマス、ドウカ議會ガ濟ングナラバ、折角サウ云フ貿易振興策ニ付テ、役所ノ皆サンガ御研究アランコドヲ希望致シマス

カ、其邊何カ御考慮ノ中ニアルノデアルカ、

ハ、今ノ木材ノ話デスガ、朝鮮カラ木材ガ入ツテ來ル、私此間カラ此委員會デ色々聽イタリ、他ノ方面デモ調查シタリ、殊ニ私ハソレニ對抗シテ行ク、其根本ハ何處ニアルカト云フト、今言フヤウナ、モット落付イテ商賣ヲヤル資本準備ト云フモノガ必要デアル、中央阿弗利加トカ、中央亞細亞トカ、或ハ「モンバサ」方面ニ於テモ、日本ガ將來非常ニ發展スベキ事情ニアルノデアリマスガ、如何デスカ、森田君トソレカラ當局トノ質問應答ノ中ニモ色々御議論ガアツタ、日本スカラ、此處ニ關係者モ澤山オイデニナルノデアリマスカラ、此法案ハ朝鮮ダケノコトヲ考ヘタノデアリマス、滿洲ノ方ハ何等考ヘテ將來滿洲邊リノ木材ナドモ入レル、サウシテ何カ統制上、サウ云フコトヲ算盤ノ中ニ入レテ御考ヘニナルノデアリマスカ、北鮮ノモノガ入ツテ來ルカラ保護シテ貴ヒタイト云フ御意見デアリマスカ、將來日滿ガ統制シテ一つノモノ、ヤウニ經濟ガ進ンデ行クノデアルカラ、滿洲即チ吉林ノ方モ、ソ

○永田委員 御話ノ通リデアラウト思ヒマシテ御伺シタノデアリマスガ、只今長瀬サンノ御話、永年陳情ガアルカラ、斯ウ云フ御話デスガ、ソレモ其通りデアリマス、私ガ特ニ農林省ニ御伺シタイノハ、ドウモ此農林省ノ關稅ニ對スル御考ト云フモノガ、淘ニ組織ガナイ、常ニ私ハ實ハサウ思ツテ居ル、非常ニ陳情ニ動カサレ過ギル、全ク此農村振興ト云フ言葉ヲ聞クト、直キニ震上ツテシマッテ、何デモ彼デモヤル、其間ニ少シモ連絡ガナイヤウニ私ハ感ズル、此蒟蒻芋ノ如キモ、之ヲヤレバ一時不景氣ナ山村ガ多少ノ潤ヒモアリマセウガ、ソンナコトガ山村ヲ救フ程ノ問題ニハ決シテナラナイ、唯紙ノ上ニ書イテ、議員ガ少シバカリ喋ツテ審議スルト云フダケノコトデ、實際的ニ是等ノ生產者ノ生活ガ良クナル惡クナルト云フ問題デヤナイ、所ガサウ云フモノデ

モ再三言ハレルト、之ヲ一ツ持ッテ來テヤラ
ウ、是ト連絡ガアルコトハ何モシナイ、斯
ウ云フ風ナ形ニ吾々ニ見エテナラナイ、蒟
蒻芋ニ類シタヤウナモノハ其他ニモ色々ア
リマス、糊、澱粉、斯ウ云フコトニ關シテ
一つ一貫シタ方針ヲ農林省ガ立テヨウ、斯
ウ云フノデアルナラバ、コンナモノヲ一ツ
バカリボコット持ッテ來テ、是ガ多少爲メニ
ナラウト云フコトヲ仰シヤラズニ、モウ少
シ組織立ツタ案ヲ御出シニナツタラドウカト
思ヒマス、例ヘバ前々議會デアリマシタカ、
吾々ガ審議シマシタ高粱或ハ玉蜀黍ト云フ
モノモ、其一年前ハ稅率ヲ下ゲテ、一年經
ツト稅率ヲ上ゲテ居ル、ソレダケヲヤッテ
モ、何モ飴屋業者ガ助カル譯デハナイ、丁
度蒟蒻玉ノ陳情ト同ジク、飴屋ガヤカマシ
ク言フ、サウシテ農村振興ダト、斯ウ言ツタ
ト云フノデ、ソレニ直グ附イテ行ッテシマ
フ、飴屋ガヤカマシク言ウト云ウテモ「ボ
テート」ヲ作ッテ居ル農民ハ何モ助カラナイ
「ボテート」ヲ作ッテ居ル農民ヲ助ケルナラ
バ、ソレ等ニ對シテ組織アルコトニシナケ
テモ、少シモ生産業者ガ助カツタ跡ハナイ、
ノミナラズ同ジヤウナモノガドン／＼入ッ
テ來ル、サウシテ一方ニ於キマシテハ、高

梁ニ炭ヲ塗ルト云フ爲ニ、農村振興ヲ圖ラ
ナケレバナラスト言ツテ、副業獎勵ノ爲ニ鶏
ヲ飼ハシテ、炭ノ附イタ高粱ヲ食ベサセル
ノデ、卵ノ黃味ガ薄クナッテ、品質ガ惡クナ
ルノデ高ク賣レナイ、片方デ保護シテヤッ
テ、片方デ殺シテ居ル、一ツダケ「ピックアッ
ブ」シテ持ッテ來テ居ル、斯ウ云フ不統一振
リデアル、昨年ノ統計ヲ見レバ「セーボ」
ガ八千馳モ入ッテ居ル、或ハ「タピオカ」ハ
一萬六千馳「ブローケン・ライス」十三四
萬馳モ入ッテ居ル、斯ウ云フ農村ヲ脅威スル
モノヲウツチヤッテ居ル、サウシテ炭ヲ附ケ
テ安イ卵ニナルヤウニ仕向ケルモノガ農村
モノヲウツチヤッテ居ル、サウシテ炭ヲ附ケ
テウモ吾々ハ其不統一振リハ甚ダ遺憾ニ堪ヘ
シト、昭和六年ノ如キ、非常ニ大キイ入り
方ニナツテ參ルノデアリマス、從來御承知
併ナガラ段々ト經過ヲ考ヘテ見マスルト云
フト、ノ通リ支那カラ入ッテ參リマシタノガ、段
面カラ入リマスモノガ、急激ナ勢ヲ以テ増
シテ參ッタノデアリマス、從來ハ色々陳情
ノコトデハ、マダ動クベキデナイト云フコ
トデ、提案シテ居ナカッタノデアリマスガ、
申上ゲタ、且ツ農林省ガイヤ俺ノ方ハ連絡
アル、組織アル方法ヲヤッテ居ルノダト云フ
ノデ、私サウ云フコトニ對スル平素ノ考ヲ
又急ニ斯ウ云フコトガ出來テ來タノデス、
云フヤウナコトヲ言ウテ居ツテ、サウシテ
ト云フヤウナ御話アル、朝鮮ノ林政ニ付
キマシテハ、五六年前ニハ殆ド木ハ無イト
長丸太ガ北鮮デ出來ルカラ、關稅ヲ課ケル
次官ノ御話ニ依リマスト、今度十米以上ノ
ト云フヤウナ御話アル、朝鮮ノ林政ニ付
キマシテハ、五六年前ニハ殆ド木ハ無イト
愈、ドウモ斯ウ云フ狀態ニナツテ參リマシタ
ノデ、是デハ此問題モ矢張考ヘナケレバナ
デアリマス、只今御話ノ連絡アリ、統制ア
ル所ノ關稅ト云フモノニ付テ考ヘナケレバ
譯デハアリマセヌ、ドウモ此海外——海外

行カウト云フナラバ、長年陳情ガアル、言
ウテ來タカラト言ツテ、一ツ／＼採ラナイ
儘デ措イタ方ガ宜イト云フノデ、斯ウ云フ
見解ニ落著キマシテ、一ツダケ出シタト云
フ譯デゴザイマス、將來トモ連絡、統制ヲ
取ルト云フコトハ、全ク私共御同感デアリ
マス、其點ハ精々其御趣意ニ副ヒタイト
思ジテ居リマス

○長瀬政府委員 此問題ニ付キマシテハ、
先程申シマシタ如ク、長年陳情ガアッタト
申シマシタガ、併シ從來ハ農林當局トシテ
甚ダ失禮デアリマシタガ、ドウカ一ツサウ
ハ、マダ耳ヲ假サナカツタノデアリマス、
萬馳モ入ッテ居ル、斯ウ云フ農村ヲ脅威スル
モノヲウツチヤッテ居ル、サウシテ炭ヲ附ケ
テ安イ卵ニナルヤウニ仕向ケルモノガ農村
振興ニナル、斯ウ云フ考ヘ方デアルガ、ド
ウモ吾々ハ其不統一振リハ甚ダ遺憾ニ堪ヘ
シト、昭和六年ノ如キ、非常ニ大キイ入り
方ニナツテ參ルノデアリマス、從來御承知
併ナガラ段々ト經過ヲ考ヘテ見マスルト云
フト、ノ通リ支那カラ入ッテ參リマシタノガ、段
面カラ入リマスモノガ、急激ナ勢ヲ以テ増
シテ參ッタノデアリマス、從來ハ色々陳情
ノコトデハ、マダ動クベキデナイト云フコ
トデ、提案シテ居ナカッタノデアリマスガ、
申上ゲタ、且ツ農林省ガイヤ俺ノ方ハ連絡
アル、組織アル方法ヲヤッテ居ルノダト云フ
ノデ、私サウ云フコトニ對スル平素ノ考ヲ
又急ニ斯ウ云フコトガ出來テ來タノデス、
云フヤウナコトヲ言ウテ居ツテ、サウシテ
ト云フヤウナ御話アル、朝鮮ノ林政ニ付
キマシテハ、五六年前ニハ殆ド木ハ無イト
長丸太ガ北鮮デ出來ルカラ、關稅ヲ課ケル
次官ノ御話ニ依リマスト、今度十米以上ノ
ト云フヤウナ御話アル、朝鮮ノ林政ニ付
キマシテハ、五六年前ニハ殆ド木ハ無イト
愈、ドウモ斯ウ云フ狀態ニナツテ參リマシタ
ノデ、是デハ此問題モ矢張考ヘナケレバナ
デアリマス、只今御話ノ連絡アリ、統制ア
ル所ノ關稅ト云フモノニ付テ考ヘナケレバ
譯デハアリマセヌ、ドウモ此海外——海外

行カウト云フナラバ、長年陳情ガアル、言
ウテ來タカラト言ツテ、一ツ／＼採ラナイ
儘デ措イタ方ガ宜イト云フノデ、斯ウ云フ
見解ニ落著キマシテ、一ツダケ出シタト云
フ譯デゴザイマス、將來トモ連絡、統制ヲ
取ルト云フコトハ、全ク私共御同感デアリ
マス、其點ハ精々其御趣意ニ副ヒタイト
思ジテ居リマス

○永田委員 ソレハ御無禮ナコトヲ申シテ
甚ダ失禮デアリマシタガ、ドウカ一ツサウ
ハ、マダ耳ヲ假サナカツタノデアリマス、
萬馳モ入ッテ居ル、斯ウ云フ農村ヲ脅威スル
モノヲウツチヤッテ居ル、サウシテ炭ヲ附ケ
テ安イ卵ニナルヤウニ仕向ケルモノガ農村
振興ニナル、斯ウ云フ考ヘ方デアルガ、ド
ウモ吾々ハ其不統一振リハ甚ダ遺憾ニ堪ヘ
シト、昭和六年ノ如キ、非常ニ大キイ入り
方ニナツテ參ルノデアリマス、從來御承知
併ナガラ段々ト經過ヲ考ヘテ見マスルト云
フト、ノ通リ支那カラ入ッテ參リマシタノガ、段
面カラ入リマスモノガ、急激ナ勢ヲ以テ増
シテ參ッタノデアリマス、從來ハ色々陳情
ノコトデハ、マダ動クベキデナイト云フコ
トデ、提案シテ居ナカッタノデアリマスガ、
申上ゲタ、且ツ農林省ガイヤ俺ノ方ハ連絡
アル、組織アル方法ヲヤッテ居ルノダト云フ
ノデ、私サウ云フコトニ對スル平素ノ考ヲ
又急ニ斯ウ云フコトガ出來テ來タノデス、
云フヤウナコトヲ言ウテ居ツテ、サウシテ
ト云フヤウナ御話アル、朝鮮ノ林政ニ付
キマシテハ、五六年前ニハ殆ド木ハ無イト
長丸太ガ北鮮デ出來ルカラ、關稅ヲ課ケル
次官ノ御話ニ依リマスト、今度十米以上ノ
ト云フヤウナ御話アル、朝鮮ノ林政ニ付
キマシテハ、五六年前ニハ殆ド木ハ無イト
愈、ドウモ斯ウ云フ狀態ニナツテ參リマシタ
ノデ、是デハ此問題モ矢張考ヘナケレバナ
デアリマス、只今御話ノ連絡アリ、統制ア
ル所ノ關稅ト云フモノニ付テ考ヘナケレバ
譯デハアリマセヌ、ドウモ此海外——海外

事シテ居ル、日本ノ資本ニ依テ出來テ居ル

仕事ガ、アベコベニ日本ヲ脅シテ來ルト云

フ問題、及滿洲國ノ仕事ガ又サウ云フ形ニ

ナツテ居ル、斯ウ云フモノニ對シマシテ、

ドウモ政府ノ政策ガ一定シテ居ラヌ、私前

前議會ニ此點ヲ一通リ申上ガタ積リデアリ

マスガ、只今中島サンノ御話ニモ、朝鮮ダ

ケノコトヲ考ヘテ滿洲ノコトハ考ヘテ居ラ

メト云フ御言葉デスガ、ドウモ此長丸太ナド

ガ、果シテ朝鮮地方ニ其位有ルカ無イカト

云フコトニ、私共疑惑ヲ有ツ譯デスガ、先

程ノ御答辯ノヤウニ、實際ニ稅ヲ課ケル價

値ノアルダケノ品物ガアリマスカドウデス

カ、モウ一度伺ッテ見タイ

○中島政府委員 只今ノ永田サンノ御話

ハ、先刻御答辯申上ゲマシタヤウニ、政府

ト致シマシテハ、矢張朝鮮ニ於キマスル落

葉松ノ長丸太ノ生産額ガ、相當アルト見テ

居ルノデアリマス、其數量ノ取調モアリマ

スガ、詳シイコトハ拓務省ノ政府委員カラ

申上ゲマスガ、私ト致シマシテハ、北鮮ニ

サウ云フモノガ出來マスカラ、サウ云フモ

ノヲ矢張相當ニ保護シテ參ルコトガ必要デ

ハナイカト思シテ居リマス

○永田委員 尚ホ進ンダ事ハ、拓務省カラ
ドナタカ御出ニナツタ時ニ伺ヒタイト思ヒ

マスガ、質問ヲ進メマス

其次ハ南洋材デアリマス、是モ細カイ事

ハ又拓務省カラ伺ヒマスガ、南洋材ニ今度

少シバカリ課稅スルコトニナツテ居リマス、南

此點ニ付テハ北海道ノ材木ト相對立スル關

係ニアリマスカラ、北海道當局ニモ御伺シ

タイト思ヒマスガ、ソレニ付テ大藏省ニ伺

ヒタインハ、折角吾々ガ關稅ヲ審議シテ法

律ヲ作リマシテモ、其法律ヲ破ツテシマッテ

居ル例ガアル、前議會デモ私ハ其點ヲ申上

ゲテ置イタノデアリマスルガ、安東縣カラ

朝鮮ニ入リマス製材ニ對スル取扱ナド、全

ク此「エスカレーター」條項ヲ設ケテシマッ

テ、何ノ爲ニ關稅ヲ作ツタノカ譯ガ分ラヌ、

初メアノ案ナドハ政府ノ出シタ案ガ極メテ

杜撰デアツタノデ議員ガ頭ヲ搾ツテ事情ニ適

應スルヤウニ殆ド作リ變ヘタ、ソレガ會期

ガ盡キテ遂ニ其時ハ審議ガ出來ズ、其翌々

年ニナツテ、議員ガ研究シテ作ツタモノガ、今

度ハ政府案トシテ出來タ、頗ル妥當ダト

思ツテ政府モ出シ又吾々モ審議シタ、サウス

ノヲ矢張相當ニ保護シテ參ルコトガ必要デ

ハナイカト思シテ居リマス

○永田委員 尚ホ進ンダ事ハ、拓務省カラ

ドナタカ御出ニナツタ時ニ伺ヒタイト思ヒ

シテシマッタ、何ノ爲ニ關稅ガ出來テ居ルノ

ダカ譯ガ分ラナイ、此南洋材ガ私ハサウ云

フ結果ニナリハセヌカト思フカラ、六十二

議會ノ意見ヲ茲ニ繰返ス譯デアリマス、南

洋材ニ今度少シ稅ヲ課ケマシタガ北海道ノ

材木ヲ保護スルト云フ本當ノ方針ガ立ツテ

少ナ過ギル、北海道ノ方ハ打拋ツテ置イテモ

南洋材ニ對スル日本ノ投資ガ可愛イノダ、

斯ウ云フナラバ捨テ、置イテモ宜シイ、是

ハ大キナ國策カラ見レバ、何方ニシテモ大

シテ問題ハナイト思フ、今度出夕稅率ナド

ハ中途半端ナ、北海道ニ對シテモ格別ナ手

助ニナラヌ、南洋材ヲ抑ヘルト云フノニモ

格別ノ力ガナイ、結局僅ノ市價ノ值上ヲ消

費者ニ轉嫁スルダケニ止ツテ居ルト云フ結

論ニ達スルト私ハ思ヒマスガ、マダソレ位

ナラ宜シイガ、或ハ是ナドハ屹度又安東縣

ト同ジヤウナ南洋ニ於ケル事業者カラ迫

ラレテ、拓務省ナドガ又コンナ扱シテ、

何カ補助金ノ形デ出シテヤルト云フヤウナ

コトニ私ハ落チテシマフノデハナイカト思

フ、ソレデ安東縣ノ例ヲ申上ガタノデアリ

ハ、日本ト滿洲國トガ特別ナル關係ヲ有ツテ

居リマスル爲ニ、兩國ノ經濟統制ト云フコ

トニ付テハ今後篤ト調查研究致シテ、然ル

ベキ方策ヲ執ラナケレバナラヌト考ヘテ居

リマス、但シ將來ドウ云フ風ニスルカト云

ニナルナラバ此際關稅ヲ引下ゲテシマフ、

補助金ヲヤツテ置イテ一方デハ關稅ヲ取ル、

吾々ノ知ラヌ間ニチヤントサウ云フコトガ

出来テ居ル、議會ノ審議ト云フモノガ全ク

無意味デアル、此點ニ付テ一つ吾々ノ先輩

デアリ、議會政治ノ先達デアル政務次官ナ

ドハ、特ニ議會ノ審議ト云フコトヲ重んゼ

ラレル筈デアルカラ、御考慮ヲ願ヒタイン

デアリマス、ドンナ御考デアルカ

○堀切政府委員 南洋材ニ付テ課稅スルコ

トニナリマシタ結果、拓務省ニ於テ將來南

洋ニ於テ事業經營ニ當ツテ居ル方面ニ、何等

カノ補償デモ與ヘルヤウニナリハセヌカト

云フ御懸念デアリマスガ、只今ノ所ソレ等

ノ點ニ付キマシテハ、何等拓務省ト相談致

シテ居リマセヌ、何等又左様ナコトヲ致サ

ウトモ只今ノ所ハ考ヘテ居リマセヌ

○永田委員 安東縣ナドノ只今ノヤウナ

ハツキリシタ問題ヲ御改メニナル御考ガア

リマスカ

○堀切政府委員 滿洲ノコトニ付キマシテ

ハ、日本ト滿洲國トガ特別ナル關係ヲ有ツテ

居リマスル爲ニ、兩國ノ經濟統制ト云フコ

トニ付テハ今後篤ト調查研究致シテ、然ル

ベキ方策ヲ執ラナケレバナラヌト考ヘテ居

リマス、但シ將來ドウ云フ風ニスルカト云

ツ廢メテシマッテ、關稅ヲ廢メルヤウナ結果

フ具體的ノ方法ニ至リマシテハ、是モ只今ノ所定ヲテ居リマセヌ、唯根本觀念トシテハ特殊ノ取扱ヲ致サナケレバナラヌガ、日本國民——本國ヲ經濟上其他ニ於テ甚ダシキ不利ノ状況ニ陷レテ、而シテ向フヲ特ニ良クスルト云フコトハ、是ハ困難ナコトカト考ヘマスケレドモ、餘リ内地ニ大ナル犠牲ヲ與ヘズシテ相當ニ満洲ノ利益ヲ圖リ得ルモノナラバ、ソレ等ノ間ニ何等カノ妥協點ヲ見出シ得ルコトニナルノデヤナイカト考ヘテ居ルノデアリマス

○永田委員 ソレハ滿洲トノ關稅政策ノ御

話デアル、ソレヲ私ハ伺ツテ居ル譯ヂヤナイ、

議會ノ審議ヲ無駄ニスルヤウナ施設ヲド

ウ爲サルカ、斯ウ云フコトヲ伺ツテ居リマス

○堀切政府委員 出來得ル限り議會ニ決

議致サレマシタコトニ付キマシテハ、是ハ

尊重致シマス考デ事ニ當ラナケレバナラヌ

コトハ當然ノ事ト考ヘテ居リマス

○永田委員 サウ云フ譯デシタラ只今ノヤ

ウナ不合理ナコトハ、成ルベク速ニ御改メ

ニナル御考デアリマスカ

○中島政府委員 只今ノ御話ハ、多分安東

縣ニ居リマス日本人ノ經營ニカ、リマス木

材ニ對スル拂戾ノ御話デアラウト思フノデ

アリマス、此事ニ付キマシテハ拓務省デモ

永田サンノ御指摘ニナリマシタヤウナコト

ニナツタノデアリマスルガ、アノ取扱ハ今直

グ廢止サレルト云フ譯ニ行カナイヤウニ

モウ少シ關稅ノ審議ノ權威ト云

切サンカラ御答辯ガアリマシタガ、安東縣

ノ木材組合ニ先刻御話ノヤウニ、關東廳ニ

アリマシタモノヲ滿鐵ニ幾ラカノ金ヲ交付

致シマシテ、其滿鐵ガ安東縣ノ本邦木材組

合ニ交付シヤルト云フ扱ハ、拓務省ト致

シテハ近ク之ヲ廢メラレルト云フ意見ヲ

有ッテ居ラレナイト思フ、拓務省ノ政府委員

ガ居ラレメデスガ、サウ云フ風ニ承知致シ

テ居リマス

○永田委員 別ニ是等ノ事ハ總括的ニ吾々

豫算ニ贊意ヲ表シテ居ル以上ハ、承認ヲシ

タト云フコトニナツテ居ルノデ、今更異議ノ

ノ確信ハ持ツテ居リマセヌ、永田サンカラ御

言ヘル譯デハアリマセヌガ、アノ彪大ナ豫

算ノ中ニサウ云フモノヲ拵ヘサシテ、關稅

ヲ一生懸命審議サシテ、其法律ヲ拵ヘサセ

テ、知ラヌ間ニ廢シテシマフ、斯ウ云フコ

只今私ハ斯ウ云フ信念ヲ持ツテ居ルト云フ

トヲ改メルコトガ出來ナイト云フコトヲ、

當務者ガ言フコトハマア多少諒トシマス

ガ、大藏省トシテハ機會アル毎ニ、サウ云フ

コトハ不都合デナイカト責ムベキ立場ニア

ル、ソレヲ而モ關稅ノ主管者アル中島局

ニ關稅ヲ審議シロト言ウテ居ラレル局長

トシテハ、モウ少シ關稅ノ審議ノ權威ト云

編成等ニ當ツテモモウ少シ苦心ヲシテ戴カヌ

ト甚ダ心細イ、吾々ガ審議ヲスルニモ熱ガナ

クナツテシマフ、拵ヘテ見タガ何モ行ハレナ

イ、知ラヌ中ニ持ツテ行ツテシマッタ、斯ウ云

フコトデハ洵ニ賴リナイ

○中島政府委員 或ハ腰ガ弱イノカモ知レ

マセヌガ、是ハ私ガ始メタ制度デハナイン

デアリマス、私ガ知ラヌ時ニ出來タ制度デ

アリマシテ、其時ハ相當ナ國策トシテ理由

ガアツテヤラレタモノデアラウト思フ、今日

正ヲ御伺致シタイト思ヒマス、今度關稅改

正ニ當リマシテ、從來ノ從價率一割又ハ三

割程度ヲ變更セラレマシテ、蒟蒻芋ニ付キ

マシテハ百斤十六圓、蒟蒻粉ニ付キマシテ

ハ五圓五十錢ト爲サイマシタ理由ヲ御伺致

シタイ

○中島政府委員 只今ノ御質疑デスガ、先

刻私相當詳細ニ御説明申上ゲタ積リデアリ

マス、蒟蒻芋及蒟蒻粉ハ、現在稅表ニ特掲

サレテ居ナイ、蒟蒻芋ト云フモノヲ稅表カ

ラ探シテモナイ、蒟蒻粉モナイ、外國カニ

參リマス輸入品ニ對シテ關稅ヲ課ケル場合

ニ、稅表ニ特掲サレテナイモノハ、之ヲ課

ケル品物ノ中ニ入レルカ、或ハ全然課ケナ

イカ、明文ニナイモノハ之ヲ無税ト認ムルカ、ドチラニスルカト云フコトハ、國稅ノ建テ方ニ依リマス、或ル國ニ於キマシテハ外國カラ來ルモノニ對シテ、表ニ載ッテ居ナイモノハ之ヲ免除シテシマフ、免稅主義トデモ申シマスカ、要スルニ明文ニナイモノハ問ハナイト云フ建方ヲ採ツテ居ル國モアルヤウニ承知シテ居リマス、併ナガラ日本ノ稅表ハ御承知ノ通り獨逸アタリト同ジニナツテ居ルガ、此輸入稅表ノ最後ノ項目ニアルヤウニ、兎ニ角稅ヲ課ケヤウ、詰リ課稅主義ト申シマスカ、サウ云フヤリ方ヲ採ツテ居ル、蒟蒻芋蒟蒻粉ト云フヤウナモノハ、結局何處ニモ特掲サレテアリマセヌカラ、蒟蒻粉蒟蒻芋ヲ保護スルト云フ意味デナク、特掲サレテ居ナイ中ノ雜品中ノ雜品ニ入ッテ、蒟蒻芋ニ對シマシテハ半製品ト認メマシテ約一割、蒟蒻粉ハ、其他ノ中ノ其他トシマシテ、從價三割五分トナツテ居リマス、是ハ蒟蒻芋ナリ蒟蒻粉ナリヲ目標ニ置イテ、一割ナリ若クハ三割五分ヲ課ケタヤデアリマセヌ、只今御説明申上ゲマシタヤウニ、雜品中ノ雜品ト云フコトニナツテ居タ譯デアリマス、ソレヲ此度内地デハ農家ノ相當ナ是ハ產業ニナツテ居リマシタ、先刻農務局長カラ御説明ガアリマシタヤウニ、

從來カラモ度々請願モアリマシタシ、最近ニ至リマシテ特ニ南洋爪哇カラ入ツテ來ル、併シ向フノモノハ栽培シタノデハアリマセヌ、野生ノモノヲ集メテ參リマシテ、サウシテ此方ニ持ツテ參リマスカラ非常ニ安イ、其爲ニ内地品ノ値段ガ絶エズ叩カレテ居ルト云フヤウナ實情ニアリマスカラ、ソレデ今度相當ノ保護稅ヲ盛ルト云フコトニ致シタノデアリマスガ、其稅率ニ付キマシテハ、先刻御説明申上ゲマシタヤウニ、大體サウ高イト云フコトニモナラヌデアラウト思位ノ見當ニナル、蒟蒻芋ノ方ハマルノデアリマスガ、蒟蒻粉ハ參ラナイ、此蒟蒻粉ニ十六圓ト云フ稅率ヲ盛ツテアリマスケレドモ、是ハ向フカラ參リマスノヲ目標ニシテ作ツタノデハアリマセヌ、先刻御説明申上ゲマシタヤウニ、先ヅ五圓五十錢ト云フ稅率ヲ、是ハ向フカラ參リマスノヲ目標ニシテ百斤十六圓ノ課稅ヲスル、ソレハ分リマシタヤウニ、先ヅ五圓五十錢ト云フコトハ、要スルニ今政府ノ言ハレマシタ通り、日本ノ内ニナイモノニ、切干芋ト比較シテ、併シ此百斤十六圓ヲ課スルト云フコトハ、要スルニ今政府ノ言ハレマシタ通り、日本ノ内ニナイモノニ、切干芋ト比較シテ、先ヅ此位課ケタ方ガ宜イグラウト云フ意味合カラ提案サレタモノト思ヒマス、

○野中委員 シテ見ルト南洋産ノ十一月ニ於ケル市價ガ三十五圓五十六錢、之ニ對シテ百斤十六圓ノ課稅ヲスル、ソレハ分リマシタヤウニ、先ヅ五圓五十錢ト云フコトハ、要スルニ今政府ノ言ハレマシタ通り、日本ノ内ニナイモノニ、切干芋ト比較シテ、併シ此百斤十六圓ヲ課スルト云フコトハ、要スルニ今政府ノ言ハレマシタ通り、日本ノ内ニナイモノニ、切干芋ト比較シテ、先ヅ此位課ケタ方ガ宜イグラウト云フ意味合カラ提案サレタモノト思ヒマス、

○野中委員 特殊ノ事情ハアルデアラウト思ヒマス、今政府委員ノ説明セラレテ居マスル通り、成程日本人ガ買出シニ行ツテコトハ少イ、是ハアリ得ルデアリマセウ、

十弗見當ニ置クノデアルカ、若モ爲替ガ上騰シテ來ル場合ニハ、十六圓ト云フモノハ、或意味ニ於テハ輸入禁止ノ状態ニナルシ、又はガ激落シテ行キマスナラバ、此値段ハ殆ド價値ノナイモノニナリ得ルノデアリマス、シテ見レバ私共ハ斯ウ云フヤウナ爲替見ルト今蒟蒻芋ノ粉ノ市價ハドノ位デアリマセウカ、其他ノ市價ハドノ位デアリマセウカ、現在ノ市價ヲ先ヅ伺ヒタイ

○中島政府委員 蒟蒻芋ノ市價ハ茲ニ大阪申上ゲマスレバ、昨年ノ十一月デアリマスガ、百斤當リ南洋產ノ物ガ、三十五圓五十錢ト云フコトニナツテ居リマス

○中島政府委員 大體諒承致シマシタガ、シテリマスガ、蒟蒻粉ハ參ラナイ、此蒟蒻粉ニ十六圓ト云フ稅率ヲ盛ツテアリマスケレドモ、是ハ向フカラ參リマスノヲ目標ニシテ作ツタノデハアリマセヌ、先刻御説明申上ゲマシタヤウニ、此頃ハ日本ノ人々買付ケ時モアリマスシ、此頃ハ日本ノ人々買付ケニ向フニ參リマシテ、サウシテ持ツテ來ルヤウナ特殊ノ事情モアルヤウデアリマス、

○野中委員 特殊ノ事情ガアルヤウデアリマス、餘リ爲替ノ關係デ價格ノ上ニ響ガ來テ居ナイノデアリマス、段々調べテ見マストサウ云フ特殊ノ事情ガアルヤウデアリマス

併ナガラ又アリ得ナイ半面モアル、即チ日本ガ買出シニ行カズニ、外ノ輸入商ノ手ヲ經テ來タ場合ニ於キマシテハ、當然爲替相場ニ影響ガアリ得ルモノデアルト考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、故ニ是ハ小サナ問題デアリマスガ、要スルニ大藏省ノ關稅政策ニ關係スルノデハナイカト思フ、即チ關稅政策ハ今、永田君ガ言ハレタ通り甚ダ統一シテ居ラヌ、此處ニモ亦私共ニ言ハセルナラバ、大藏省ノ關稅政策ノ不統一ヲ暴露シタモノガアルノデハナカラウカ、寧ロ此場合ニ於テハ今迄ノ通り、五割ヲ課ケルノガ適當デアルナラバ、其五割ト云フ從價率ニ從テ課稅スルノガ最モ適當デアル、斯様ナ限定期のナ數字ヲ現ハシテ課稅スペキモノデハナイト思フガ、政府ハ之ニ對シテ改メル御意思ガアルカドウカ、其他ノ品物ニ付テ斯様ナ建前ヲ以テヤルノデアリマスルカ、如何デアリマスルカ

○中島政府委員 切干芋ハ茲ニ只今特殊ノ事情ガアルト申シマシタガ、御承知ノ通り蘭領印度ナリ、支那カラ參リマスモノハ、殆ド他ニ需要ガナクシテ、日本ダケガ需要シテ居ルヤウナ關係ニナツテ居リマスカラ、輸入價格ト云フモノハ、大體日本品ノ内地ノ品ニ引付ケラレルト云フ關係ニアル、何モ是ハ國際的ノ商品デモアリマセヌシ、特ニ日本ニノミ需要セラレテ内地ノ相場ガ寧ロ困難ニナルヤウナ關係デアリマスカラ、ソレデ内地ノ相場ヲ離レテ、無論爲替ノ事情モ多少アルニシテモ、向フノ生產品トカ其他のカラ決マルモノデアリマセヌカラ、内地ノ市價ガ決ツテソレニ引付ケラレルト云フ傾向ガアル、ソレ等ノコトハ外ノモノト見當ハ違ツテ居リマス

ソレカラ從價稅ニシタラドウカト云フ御話デアリマスガ、是ハドウモ私ハ御賛成出来ナイ、關稅ハ單純ニ理論カラ考ヘマシタラ、從價稅ハ宜イヤウニ思ヒマスケレドモ、是ハドウシテモ從量稅方宜イト云フコトト非常ニ困リマス、十六圓ト云フコトヲ割出シテ、サウ云フコトニシタノデアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○野中委員 神戸稅關長カラ、横濱稅關長マデヤツタ中島サンノ御意見デアリマスカラ、成程稅關ノ實際ノ御經驗カラ行キマシタナラバ、或ハ從價稅ト云フコトハ不便デアリマセウ、不便デハアリマセウガ、所謂國策ヲ遂行スルト云フ建前カラ來ル場合ニ於キマシテハ、惟フニ多少ノ不便ハ忍バナケレバナラヌノデハナカラウカ、即チ從價稅ハ成程今言ハレタ通り上中下トハアルガ、非常ニ品物ノ變化ノアツタ場合ニハ、從價稅ニ依ルベキモノデアルト云フ御意見デ

或ハ從量稅ト云フノハ適當デアリマセウ、併ナガラ斯ウ云フヤウナ日本ノ將來ニ付テ見ル時ニ於テ、爲替相場ニ非常ナ變動ノアル時ガ豫定サレテ居ル時ニ於テ、殊ニ内地ノ物價ノ變動モ豫定サレテ居ル今日ニ於テハ、私ハ現在ノ大藏省ノ關稅ノ建前カラ見テ、從價稅ノ方ガ宜イノデハナイカト思フテ、從價稅ノ方ガ宜イノデハナイカト思フス、ソレカラ十六圓ト云フ説明ハ最初申上リマシテ、蒟蒻芋カラ生ジマスル粉ノ收得率其他ヲ見マシテモ、斯ウ云フ稅率ヲ盛ツテアリマスカラ、斯ウ云フ自體ヲ引離シテ十六圓トハ何ゾヤト云フ御質問ヲ受ケマスト非常ニ困リマス、十六圓ト云フコトヲ割ト非正常ニ困リマス、十六圓ト云フコトヲ割出シテ、サウ云フコトニシタノデアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○中島政府委員 色々御意見デアリマスガ、私共ハ矢張從量稅ガ適當ダト思ヒマスカラ、是レ以上ハ追及ハ致シマセヌガ、併シ今モ申シマシタ通り、平常ノ場合デアリマスルナラバ、爲替相場ガ例ヘバ四十九弗二分ノ一ト云フヤウナ工合ニ、常ニ變化ノナイ狀態デアリマスルナラバ、ソレハ稅關ノ手續ヲ省略スルト云フ意味カラ見テ、從量稅ガ適當デアリマセウガ、是カラ先日本ノ爲替相場ハ、惟フニドウ云フ工合ニ變化ヲスルカ見透シガ付カヌ、或ハ亞米利加ノ今日ノ經濟狀態カラ觀ル時ニ於テハ、極端ニ日本ノ爲替相場ガ引上ガルノデハナイカトモ考ヘラレル、殊ニ今日爲替相場ヲ新聞紙上デ見マスレバ、或ハ三十弗近クニマデナ

ルノデハナカラウカト言ハレテ居ル、磅ノ

上カラ見ル時ニ於テモ三十弗近イ爲替相場

ヲ見ルノデハナカラウカト言ハレテ居ル、

サウシマスレバ今カラ三日程以前ニ於テ

ハ、二十一弗前後ニアツタモノガ、三日後ニ

於キマシテハ、既ニ三十弗前後ト云フヤウ

ナ、極端ニ三割以上モ變化ヲ見ナケレバナ

ラスト云フ、斯ウ云フ風ナ日本ノ經濟、殊

ニ爲替相場ノ建前カラ見タ時ニ於テハ、此

爲替相場ガ併行シテ居ルナラバ、前ニ言ッタ

通り從量稅モ結構デアリマセウ、又私ハソ

レニ對シテ特ニソレガ惡イトハ申上ゲマセ

ヌガ、併ナガラ斯ウ云フ變動時期ニ對シテ、

殊ニ蒟蒻芋ニ對スル根本的ノ課稅ノ目標

ニ對シテ幾分ナリトモ關稅ヲ取ラウト云フ

意思ノヤウニ思ハレマスカラ、若シ果シテ

サウダストスレバ、是ハ尙ホ從價稅ニ致シマ

シテ、假令僅ナ輸入デアッテモ——是ハ十五

萬九千圓シカアリマセヌカラ、僅ナ數ノ輸

入デハアリマスルケレドモ、之ニ相當スル

所ノ關稅ヲ取ルト云フコトハ、所謂國策ノ

建前トシテ適當デハアルマイカト思フノデ

アリマスガ、之ニ對シテ中島政府委員ハサ

ウハ見ナイト言ハレル、是ハ意見ノ相違デ

アリマスカラ、此點ニ關スル質問ハ打切ツテ

置キマス

○中島政府委員 只今ノ野中サンノ御說

モ、一應御尤ノヤウニ考ヘマスケレドモ、

今日蒟蒻芋ニ對シマスル課稅ハ二割トカ、

三割トカ、四割トカト云フ其割合ハ必要デ

ナクテ、五圓五十錢ト云フ金額ハ、保護ノ關

係上必要デアル、デアリマスカラ非常ニ高イ

モノニ持ツテ來マスレバ一十割位ニ持ツテ來

マスレバ、或ハ當然サウ云フコトニナリマセ

ウガ、五圓五十錢ト云フコトニ意味ヲ持タ

シテ居ル積リデアリマス、多少私ノ御答ガ

分リ難クカツタカモ知レマセヌガ、サウ云フ

考デアリマスカラ、昨年ノ六十二議會ニ於

キマシテモ、御承知ノ通り小麥外二十九品

ノ提案ガアリマシタ、是ハ殆ド大部分從量

稅デアリマシテ、又殆ド保護稅デアリマス、

其時ニモ只今御話ノヤウナ御議論ハ餘り出

ナカツヤウニ思ヒマス、大體サウ云フ考デ

アリマス、非常ニ高イ稅率ヲ用ヒマスレバ、

ドウセ其中ニ含マレルノデアリマスカラ、

是ハ尙ホ從價稅ニ致シマ

シテ、假令僅ナ輸入デアッテモ——是ハ十五

萬九千圓シカアリマセヌカラ、僅ナ數ノ輸

入デハアリマスルケレドモ、之ニ相當スル

所ノ關稅ヲ取ルト云フコトハ、所謂國策ノ

建前トシテ適當デハアルマイカト思フノデ

アリマスガ、之ニ對シテ中島政府委員ハサ

ウハ見ナイト言ハレル、是ハ意見ノ相違デ

アリマスカラ、此點ニ關スル質問ハ打切ツテ

○野中委員 今ノ五圓五十錢ハ適當デアル

ト云フヤウナ御趣意デゴザイマスガ、此問

題ハドウモ意見ノ建前ガ違フヤウニ考ヘマ

スカラ、申上ゲタクナイノデアリマスガ、

五圓五十錢ガ適當ナリト云フノハ、現在ガ

五圓五十錢デ適當ナリト云フ御考デゴザイ

マセウ、將來ニ於テ急ニ高クナル場合ニ於

テハ、七圓ガ適當ナリト考ヘル場合モアル

カモ知レマセヌ、寧ロサウ云フ時ニハ伸縮

自在ノ從價主義ノ方ガ、所謂關稅ヲ課ケル

ト云フ建前カラ見タナラバ、公平ナル建前

シテ居ル積リデアリマスカラ、此點ニ付キマ

シテハ國策問題、所謂關稅ノ國策問題ニ付

キマシテハ、大藏大臣ノ御說明ヲ得テ、ソ

レカラ審議ヲ進メタイト思ヒマスカラ、是

ハ此點ニ於テ止メテ置キマス、續イテ今、永

田君カラ質問ガアリマシタ、詰リ木材關稅ノ

問題デアリマス、此木材關稅ノ問題ト致シマ

シテ、今大分委員ノ方々カラ御質問ガアリマ

シタガ、此木材關稅ヲ現在ニ於テ、朝鮮方

面ニ於キマスル木材ハ、十米以上ノ物ハ中々

產出シナイト云フヤウナ、實際ニ觸レタ、

森田サンデアリマスカ、御意見ガアリマシ

タシ、或ハ政府ノ方デハソレニ對シテ、北

御説明ガアリマンタガ、是ハ生産シ得ル得

ナイト云フコトダケデハ、要スルニ机上ノ

空論ニ過ギナイト思ヒマス、故ニ若シ政府

ニ於キマシテ、鴨綠江方面ニ於キマシテハ

十米以上ノ木材ヲドレ位生産スルトカ、更

ニ吉林、滿洲方面ニ於テハドレ位ノ生産數

量ガアルトカ、其數量ガ現在確定シテナケ

レバ、生産豫定ガアルカ、其數字ガアリマ

スレバ、御示ヲ願ヒタイト思ヒマス

○中島政府委員 北鮮ノ木材ハソレダケノ

生産ガアルノミナラズ、增加スル見込デア

ルト云フコトヲ私ハ申上ゲタノデアリマ

ス、此處ニ朝鮮ノ方ノ方ガ見エテ居リマス

カラ、此ノ方ヨリ御説明ヲ御願致シマス

○伊藤朝鮮總督府技師 北鮮地方ニ於キマ

スル落葉樹ノ生産ハ、二ツノ部分ニ分レテ

居リマス、一つハ豆滿江流域方面、ソレカ

ラ他ノ一部ハ鴨綠江ノ流域方面、何レモ各々

白頭山ヲ中心ト致シマシタ、約八九十萬町

歩ノ國有森林ノ中ニ存在シテ居ルノデアリ

マス、而シテ其從來ノ生産ニ付キマシテハ、

運搬ノ設備ガナイ爲ニ、死藏サレテ居タ形

デアリマス、今日朝鮮總督府ト致シマシテ、

北鮮開拓ノ計畫ガ幸ニ御協贊ノ下ニ、實施

セラレルコト、ナリマシタノデ、其結果ト

致シマシテ、相當死藏サレテ居ル所ノ木材

ヲ搬出スル計畫ヲ爲シ得ルヤウニナツタノデアリマス、既ニ昭和七年度カラ其一部ニ著手シテ居リマス、其結果ト致シマシテ、落葉松ノ總出材見込可能數量ト云フモノハ、約八十八萬、九十萬尺メ位ニナリマス、其中朝鮮デ消費致シマスルノハ、計畫ト致シマシテハ、將來ノ見込數量ハ、先づ三十七八萬デアリマス、サウスルト五十萬ノ落葉松ヲ何處カニ振向ケナケレバナラヌコトニナリマス、其五十萬ノ數量ノ中ニハ相當ニ長サノ長イ、又直徑モ杭用材トシテ適當ナモノガ、相當ニ生產セラル、見込デアリマス、斯様ナ次第デ、今日マデ出ナカッタト云フノハ、運搬ノ設備ガナカツタ爲デアリマスガ、今日總督府ト致シマシテハ、現ニ鐵道ノ敷設ヲ實行シツ、アリマス、又更ニ引續イテ森林鐵道ヲ敷設致シ、更ニ引續イテ其奥ニ森林軌道ヲ敷設致シマスル計畫ヲ著々實行致シマシタ曉ニハ、是等ノ今申述ベマシタ所ノ數量ガ、十分ニ出シ得ルコトニナリマス、又今日差當ッテノ問題ト致シマシテハ、ソレガ直チニ出テ來ルカドウカト云フコトデアリマスガ、是ハ北鮮開拓地域以外ニ於キマスル所ノ國有林、或ハ民有林カラシテ、現ニ伐採シツ、アリマシテ、既ニ或ル一部ハ外ニ出テ來ルヤウナ狀態ニ

ナツテ居ルノデアリマス、尠クトモ今度提案ニナツテ居リマスル所ノ長サノモノニ對シテハ、十分ニ供給ガ間ニ合フ見込デアリマス、簡單デアリマスガ、右御説明申上ゲマス御説明ハアリマシタ、併シソレヲモウ少シ○野中委員 大體產出數量ニ付キマシテノ現在ニ於キマシテハ、五萬石シカ出テ居リマセヌ、併シ政府ノ朝鮮總督府ノ説明員ノ説明ニ依リマスト、將來ハ先づ九十萬尺メ位ノ產出ガアルデアラウト云フ想像デアリマスガ、ソレハ何ガドレ位出ルノデアリマスカ、此關稅ノ問題カラ申シマスルト、十米ヲ超エタモノニハ、每立方米ニ對シテ二圓ノ關稅ガアリ、ソレ以下ニ對シテハ無稅シテハ確實ナル數字ヲ示シテ下サラナケレバ、此委員會ニ於キマシテモ、漠然トスウ云フ國民ノ生活ニ直接影響ノアルヤウナ問題ヲ論議スル上ニ於テ、想像ヤ何カハ許サム然タル數字デナク、確實ニ調ベタモノヲルベキコトデナカラウカト思ヒマスカラ、委員全部ニ戴キタイト思ツテ居リマス

○伊藤朝鮮總督府技師 ソレハ後程差上ゲルコトニシマシテ、此處ニ六十尺以下、即チ十米以上十八米以下ノモノニ該當スルモノデアリマスガ、是ガ昭和二年ニハ七千九百四十三立方米、三年ニハ八千四百四立方米、四年ニハ一萬五千六十八立方米、五年ニハ一萬八千五百七十三立方米、六年ニハ一萬四千八百六十八立方米、七年ニハ一萬三千三百七十立方米、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソレカラ六十尺以上即チ十八米以上ノモノハ、二年ニハ百五十立方米、三

十五萬石ニナツテ居ルノデアリマス、勿論十十五立方米、五年ニハ四百十八立方米、六年ノ分ハゴザイマセヌ、七年ニハ六百三十立方米、斯ウ云フ風ニ分レテ居リマスハ分リマシタ、今ノ説明ニ依リマスレバ、六十尺以上ノモノハ六年度ニハ無イト云フヤウナ工合デアリマスカラ、洵ニ能ク分リマシタガ、併シドウモマダ「メートル」デ説明サレルト一寸見當ガ付キマセヌカラ、石ナラ石ト云フ數字デヤツテ戴キタイ、學校ヲ出マシタ時ハマダ「メートル」法ヲ教ツテ居リマセヌノデ、吾々ノ常識的判断ニハ、先づ石ト云フヤウナモノガ最モ分リ宜カラ、ソレニ換算ヲ致シマシテ一ツ御提供ヲ願ヒタイト思ヒマス

○金光委員長 次回マデニ資料ノ御提出ヲ願ヒマス

○中島委員 朝鮮ノ方ニ一寸御願シマスガ、今ノ朝鮮ノ木材ガ產地ニ於テ單價、ドレ位ニナルカ、ソレガ深川ノ沖著ノ値段、今度引上ニナル亞米利加ノ「ドグラスフアーノ」ノ深川ノ沖著、朝鮮カラ此處迄持ツテ來ル運賃、亞米利加カラ持ツテ來ル運賃、製材ニスル生産費、此表ヲ至急戴キタイ、サウシマスト議論ガ出來ル、ソレカラ朝鮮

ノ埋藏量——木材ノ埋藏量ハオカシイガ、詰リ石高ガドレ位ノ見込デアツテ將來ドレ位續ケラレルカ、亞米利加ノ「ドグラスフア」モ段々減ッテ居リマスガ、朝鮮ノ保有石高、ソレカラ最近港カラ森林地帶迄ノ間ノ哩數ト、其運賃、亞米利加モ段々奥へ入ッテ行ッテ居ルガ、朝鮮ノ方モ段々奥へ入ッテ行クト思ヒマス、其邊ノ數字ガ分ラナケレバ是ハ議論ガ出來ナイ、其材料ヲ皆サンニ分ルヤウニ拵ヘテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ、色々ノ標準材ニ對スル、朝鮮材ト亞米利加材ノ格差ト云フモノガアル、其格差ヲ見タ上、デドレ位ニ見積ルカ、是ダケノ材料ヲ出シテ戴カナケレバ、「ドグラスフア」ニハ何割掛ケテ宜イカト云フ議論ガ出来ナイ、ソコヘ行カナケレバ専門ノ議論ハ出來マセヌカラ、是ダケヲ御願申上ゲテ置キマス

○金光委員長 一寸朝鮮ノ伊藤林業課長ニ申上ゲマスガ、今御讀上ガニナリマシタ數字ト、中島委員カラ材料ノ御提出ヲ願ツタモノト一緒ニ、全委員ニ明日迄ニ配付シテ戴キタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマス返事出來ナイモノモゴザイマスカラ、後程

○中島委員 ソレデハモウ一度申上ゲマス、第一將來ノ保有石數、亞米利加ト朝鮮ト、其產地ト最近港ニ於ケル——積出港ニ於ケル哩數、其間ノ運賃、ソレカラ日本ノ深川へ來ル迄ノ沖著ノ運賃、ソレカラ沖著ノ値段——固ヨリ爲替相場ヲ如何様ニ取ルカ、ソレハ問題デアリマス、ソコガ議論ニナツテ來ル、爲替相場ヲ米國財界恐慌前ニ於ケル二十一弗ニ取ルカ、蓋ヲ開ケタ後ノ二十五六弗ニ取ルカ、ソコハ問題デアリマスガ、ソレハアナタ方ニ御任セスルトシテ、ソレニ換算シタ上ノ沖著値段、ソレニ稅金ヲ課ケレバ宜イ、其稅金ヲ課ケタモノ、兩方ノ開キ、ソレガ分ラナケレバ是ハ議論ガ出來ナイ、サウシテ更ニ其上ニ朝鮮木材ト、亞米利加木材トノ市場ノ値段、ソレノ比較、ソレガ分ラナケレバ此木材關稅ハ斷ジテ此處ヲ通過ガ出來ナイト私ハ考ヘマス

○森田委員 今ノ朝鮮總督府ノ御方ノ答辯ヲ聽イテ居ルト、私ハ一寸オカシイ氣ガスルノデス、朝鮮産ノ落葉樹ガ昭和七年ニハ一萬四千立方米ト参考書ニサウナツテ居リマス、サウスルト一萬四千立方米ノ全部ガ十米以上ノモノニナルトスレバ、一立方米ヲ三十六立方尺トシテ掛ケテ、五萬四百石ト云フ石數ニナル、サウスルト石當リガ五八錢、此數字ヲ信ジテ——信ズルベキモノカドウカ知ラヌガ、サウスルト今仰シヤルス、第一將來ノ保有石數、亞米利加ト朝鮮ト、其產地ト最近港ニ於ケル——積出港ニ於ケル哩數、其間ノ運賃、ソレカラ日本ノ深川へ來ル迄ノ沖著ノ運賃、ソレカラ沖著ノ値段——固ヨリ爲替相場ヲ如何様ニ取ルカ、ソレハ問題デアリマス、ソコガ議論ニナツテ來ル、爲替相場ヲ米國財界恐慌前ニ於ケル二十一弗ニ取ルカ、蓋ヲ開ケタ後ノ二十五六弗ニ取ルカ、ソコハ問題デアリマスガ、ソレハアナタ方ニ御任セスルトシテ、ソレニ換算シタ上ノ沖著値段、ソレニ稅金ヲ課ケレバ宜イ、其稅金ヲ課ケタモノ、兩方ノ開キ、ソレガ分ラナケレバ是ハ議論ガ出來ナイ、サウシテ更ニ其上ニ朝鮮木材ト、亞米利加木材トノ市場ノ値段、ソレノ比較、ソレガ分ラナケレバ此木材關稅ハ斷ジテ此處ヲ通過ガ出來ナイト私ハ考ヘマス

○野中委員 今森田委員、中島委員ノ御質問ノ通り、或ハ御説明ノ通り、兎ニ角此問題ハ材料ガハツキリ揃ハナイト、隨テ意見ノ立テ方モ出來ナイ、殊ニ今日先ニ在ル材料ナドカラ見マシテモ、朝鮮落葉松ガ現在產出シテ居リマスルモノハ八萬石、金額ガ二十八萬圓、其中三割ガ日本ニ移入サレタト致シマシテモ、僅ニ十萬圓前後ノモノニアリマス、併シ亞米利加ノ輸入ヲ見ルト云フト、先づ政府委員ノ御説明ニ依ルト三割五分、三割五分ヲ中心ト致シマシテ、昭和七年度ニ於キマシテハ約五十萬圓ニ近イ、サウスレバ十萬圓前後ノ問題ニ依テ五十萬圓ニ對抗スルト云フコトニ付テハ、中々容易ナラヌコトデ、殊ニ實際家デアル森田サンノ説明ニ依ルト、建築ノ所謂土臺ニ使フ丸太トシテハ、現在木材ガ用キラレテ居ルシ、又木材デナケレバ斯ウ云フ長イ物ガ出来ヌト云フヤウナ狀態デアツテ、而シテ其長

イ物ガ今日ノ朝鮮ニ於テハ產出ガ出來ナイ

ヤウナ狀態デアル、此運搬狀態カラ見テモ

產出出來ヌヤウナ狀態デアルト云フヤウナ

コトニナリマスレバ、其關稅ノ改正ヲ吾々

ガ直チニ承認スベキカドウカト云フコト

ハ、中々ムヅカシイト思フ、中島君ノ意見ノ

通リ吾々ガ立論シテ意見ヲ立テルノニハ、

其基礎ガナケレバナラヌ、其基礎ナクシテ

吾々ニ協賛ヲ求メルト云フコトハ、大藏省

或ハ提出シタ方々カラ云ヘバ少シ蟲ノ好イ

方法デハナイカト思ヒマス、仍テ吾々ハ是

カラ色々政府ニ對シマシテ要求致シマシ

テ、其材料ニ依リマシテ審議スル積リデア

リマスガ、私ハ此模様カラ見ルト云フト同

ジヤウナ意味合デ、色々政府ガ提出サレマ

シタ法律案ト云フモノハ、悉ク杜撰ナモノ

ガ多イ、施行細則ニ依テ聽カウト思ヘバ施

行細則デハ分ラヌ、マダ省議デ決定シナケ

レバナラヌコトガ澤山アル、故ニ是ハ一應

大藏大臣ト意見ヲ戰ハシテ、其後ニ私共ハ

質問ヲ續ケテ行キタイト思ヒマス、其他澤

山アリマス、朝鮮バカリデハナクシテ、滿

洲方面ニ對スル木材ノ生産豫定額ハドレ位

アルカ、又長丸太ノ產出額ハドレ位アルカ、

又更ニ引續イテ色々提出サレタ所ノ材料ヲ

見ルニアラズンバ、意見ヲ決メルコトが出

來ヌト思ヒマス、デアリマスカラ今日而モ

斯ウ云フ不用意ノ中ニ質問致スコトハ、私

ハ此程度ニ止メマシテ、又改メテ材料ガ參

リマシタ時ニ、更ニ又大藏大臣ノ御説明ヲ

得テ質問ヲ續ケテ行キタイト思ヒマス、

○金光委員長 伊藤課長ニ御相談致シマス

ガ、野中委員、中島委員カラ參考資料ノ御

提出方ヲ要求シテ居リマス、ソレニ對シテ

ハ出來ル文ケ希望ニ副フヤウニ、提出サレ

ルト云フコトニナサツタラ如何デアリマス

カ

○伊藤朝鮮總督府技師 私ノ扱ツテ居リマ

スル範圍内デ御答ノ出來マスルノハ、其一

部分デアリマシテ、他ハ大藏省又ハ拓務省

ノ方カラ御答ヲ願ハナケレバナラスト思ビ

シタ法律案ト云フモノハ、悉ク杜撰ナモノ

マス

○金光委員長 出來ルダケノコトデ已ムヲ

得ヌト思ヒマス

○野中委員 今申上ゲマシタ通リ木材問題

ニ付テハ、滿洲ニ對スル資料モ求メタイト

思ヒマスカラ、拓務省ノ方カラ相當資料ヲ

提出スルヤウニ、委員長カラ御交渉ヲ願ヒ

マス

○金光委員長 本日ハ此程度ニ止メテ、次

會ニ於テ質問ヲ繼續シタイト思ヒマス、次

會ハ公報ヲ以テ御通知致シマス、本日ハ是

ニテ散會致シマス

午後四時三十六分散會